

【 サイドシャンプー基礎知識 】

◆8. サイドシャンプー

1. シャワーノズルの基本的な持ち方



①親指と人差し指でノズルを包むように



②人差し指と中指でホースを挟むように



③人差し指と中指でホースを挟むように



④薬指と親指でノズルを包むように

2. サイトシャンプー時の基本姿勢



①お客様の身体やシャンプーボウルに、自分の身体が触れない位置に立つ



②足は前後に肩幅に開き、肩の力を抜いて背筋を伸ばし軽く膝を曲げ重心を落とします。



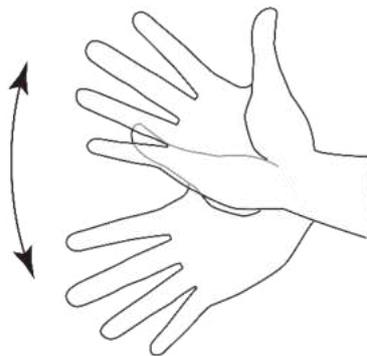
③基本は重心移動でシャンプーの動きを調整
手前側(左耳やフェイスライン側)を洗う時は、
左足後方重心で自分の身体は起こす。

奥(右耳やネック側)を洗う時は、
右足前方重心で自分の身体は倒す。
※常に背筋はまっすぐに伸ばします。

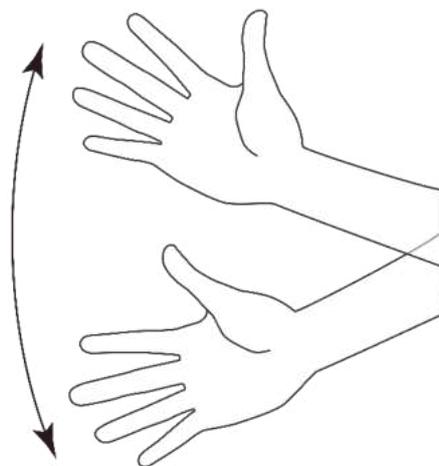


④両脇にソフトボール1つ分程の空間を空ける。

⑤脇下の空間をキープし、肘から下全体を動かして洗う。



手首の可動域 (狭い)



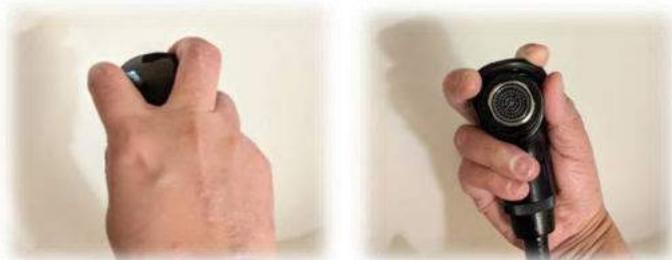
肘から下の可動域(広い)

【 リアチャンパー基礎知識 】

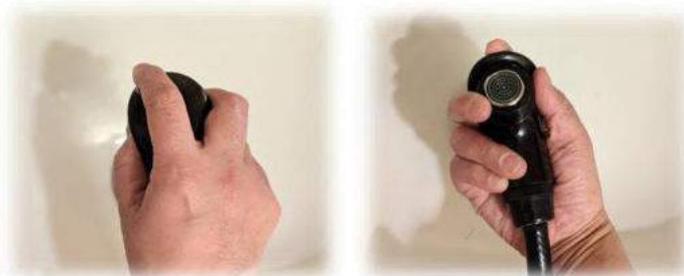
◆ 9. リアシャンプー

1. シャワーノズルの基本的な持ち方

○右手



①右手：ノズルを挟むように持つ場合



②右手：人差し指を添える場合

○左手



③左手：ノズルを挟むように持つ場合



④左手：人差し指を添える場合

2. リアシャンプー時の基本姿勢

○立位の基本姿勢



作業しやすいように肩幅に両足を開いて
シャンプーボウルの真後ろに立ちます

○座位の基本姿勢

身長が160cmを超える方が長時間の施術をする場合
座位の基本姿勢にすると腰に負担がかかりにくくなります

3.2.4.2.サイドシャンプー

2022 年度文部科学省委託事業
専修学校における先端技術利活用実証研究

「VR・AR 等の先端技術導入による
美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

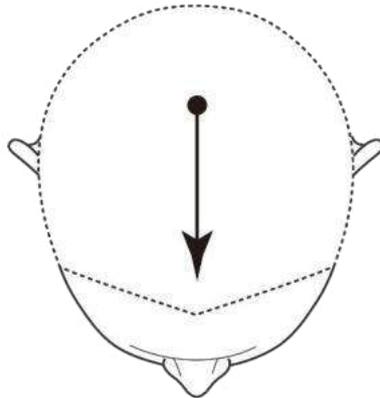
VR 映像教材テキスト 【 S 2 1 ・ サイドシャンプー 】

学校法人河原学園
河原ビューティモード専門学校

2023年2月版

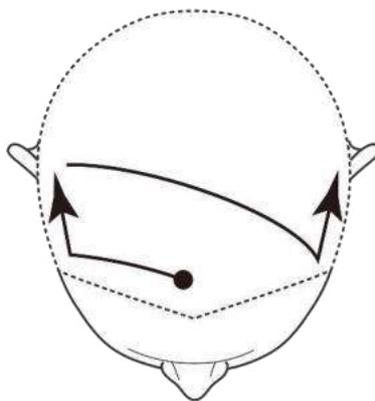
◆ 1. 【 プレーンリンシング（ウェット・流し） 】 ①

左手にノズルを持ち右手でお湯を出し右手首で水温を確認します。



右手を大きく動かし地肌をこすりながらGP→フェイスラインまで進みます。

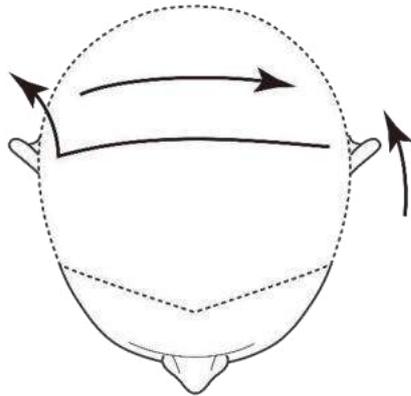
額手前でお湯を溜めお客様に湯加減を確認します。



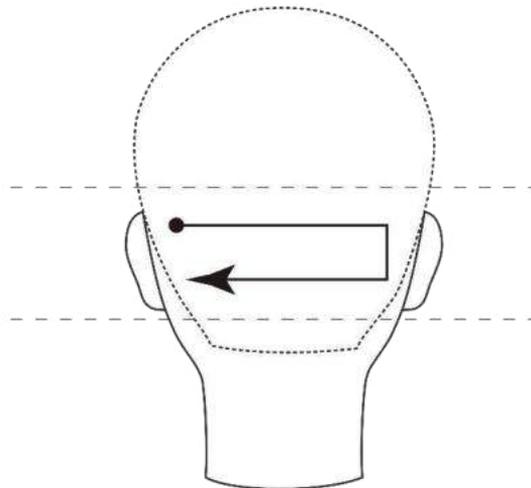
右手でフェイスラインの中央→右耳側→もみあげ

左手に持ち替えて左耳側→耳上げ→左耳裏

◆ 1. 【 プレーンリンシング（ウェット・流し） 】 ②

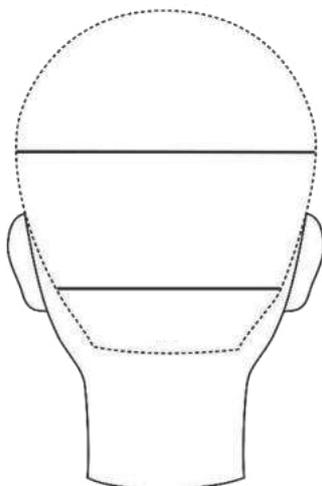


後頭部を通り右耳側へ右耳裏→
頭頂部を通り左サイドへ



左手にノズルを持ち
頭皮に対して60度ぐらいの角度で地肌にお湯をあて
右手を頭の丸みに沿わせて縦に大きく動かしながら
地肌をこすりクラウンを1往復します。

◆ 1. 【 プレーンリンシング（ウェット・流し） 】 ③



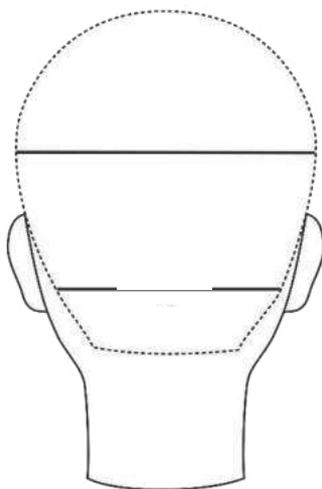
クラウン溜め流し×3回

右手にノズルを持ち

3回×3溜め叩きます。

そのまま右手で頭を持ち上げて

左手は首に沿わせて首をささえ3回トントントン。



ネープ溜め流し×3回

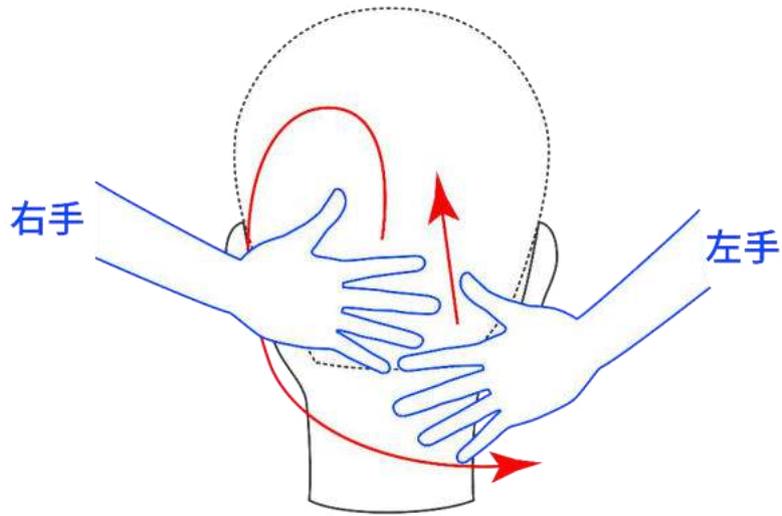
そのままノズルを持った右手で頭を支え

左手に溜まったお湯をバシャッと捨てる。

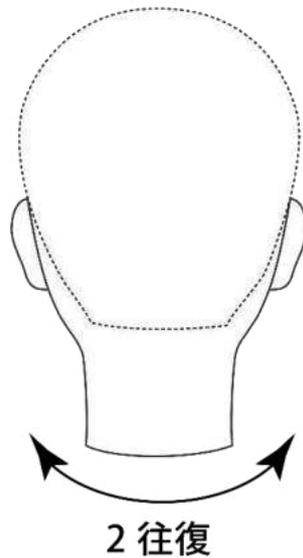
これを三回します。

(溜め叩き＝トントントンバシャ×3)

◆ 1. 【 プレーンリンシング（ウェット・流し） 】 ④

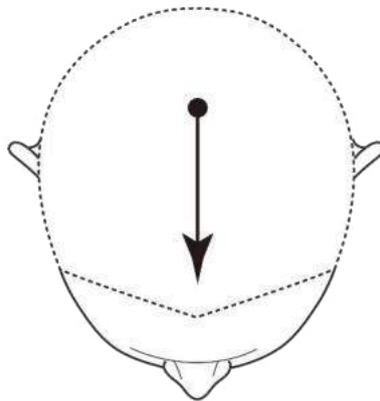


3回左手でお湯を捨てます。
ノズルを持った右手で頭を支えながらもう一度左手を首に沿わせて
うなじの毛を拾い上げながら両手同時につむじ方向へ平行移動します。



左手でしっかり頭を支えたら
右手はノズルをもったまま
左耳浦から小指側を耳に密着させた状態で
左右に滑らせネープを2往復します。

◆ 1. 【 プレーンリンシング（ウェット・流し） 】 ⑤



ノズルをもったままハチを挟むように頭を持ち
首をネープクッションに下ろします。

ノズルを左手に持ち換え右手ですすぎながらフェイスラインに戻ります。

お湯を溜めて終了です。



前

映像リンク



主観



上

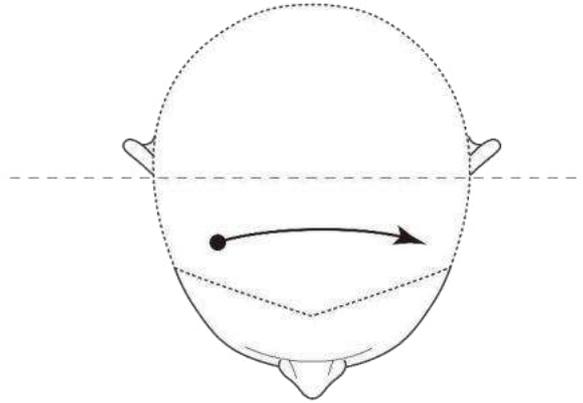


右



左

◆2. 【 1シャン 】 ①

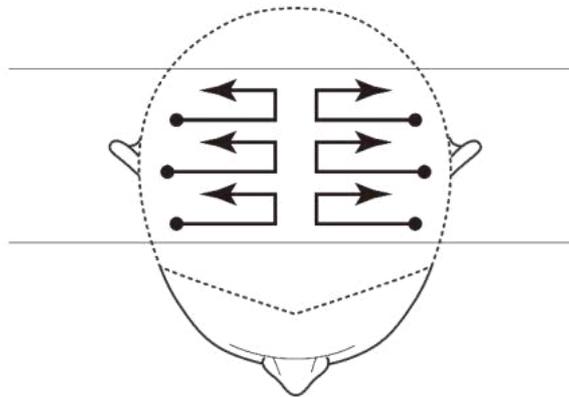


十分に泡立て後

右手で右耳もみあげ→左耳もみあげまでのフェイスラインを洗います。

お顔への泡ハネに気をつけながら

頭の丸みに沿わせて縦に大きく手を動かします。



耳上から正中線までを両手で洗います。

しっかり重心移動しましょう

耳周りは、後ろ足重心で上体を起こし

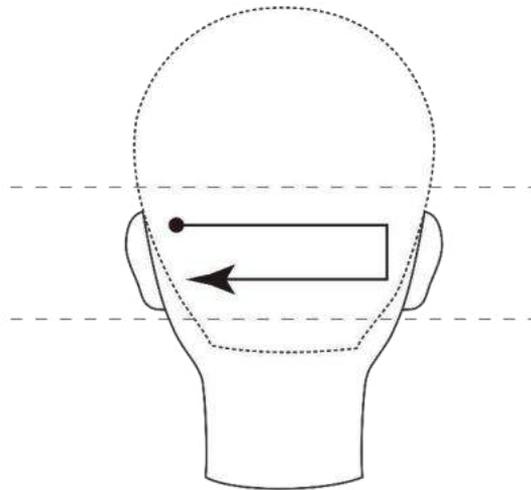
正中線側は、前足重心で前方に上体を倒します。

手の動きは、

耳周りは小さく弱くゆっくり

ハチ～正中線は大きく強く動かします。

◆2. 【 1シャン 】 ②

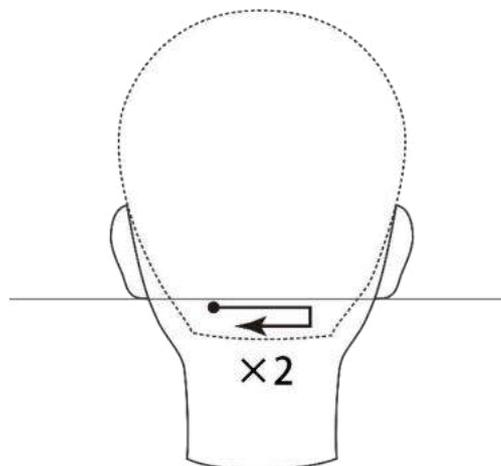


右手片手で

左耳裏～右耳裏までクラウンを一往復します。

手前左耳は、後ろ足重心で上体を起こし

右奥耳側は、前足重心で前方に上体を倒して肩を入れます。



右手を動かしたまま

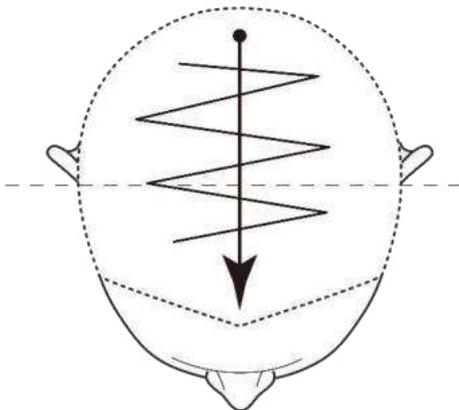
左手で頭を持ち

右片手でネープを2往復します。

しっかり重心移動しましょう。

毛が連れぬように指を開き縦に大きく動かします。

◆2. 【 1シャン 】 ③



頭をおろして両手を左右に大きく動かし
ダブルクロスでフェイスラインに戻ります。
フェイスラインをなぞり
こめかみで終了します。



前

映像リンク



主観



上



右



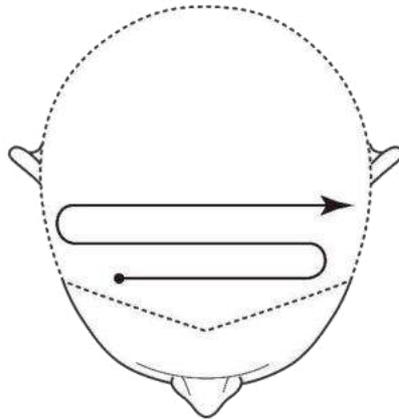
左

◆3. 【 1シャン流し 】

このテキストの2ページ

「 1. プレーンリンシング (ウェット・流し) 」と同じ手順です。

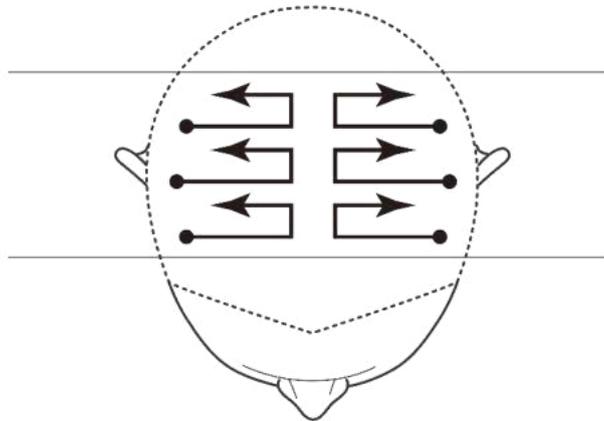
◆4. 【 2シャン 】 ①



十分に泡立て後

右手で右耳もみあげ→左耳もみあげまでのフェイスラインを
1往復半洗います。

毛がつかないように頭の丸みに沿わせて縦に大きく手を動かします。
泡ハネに気を付けましょう。



1シャン同様に耳上から正中線までを両手で3線洗います。

オーバーラップしながら、スピード、強さ、動きの大きさにしっかりと
強弱をつけ、重心移動で洗っていきましょう。

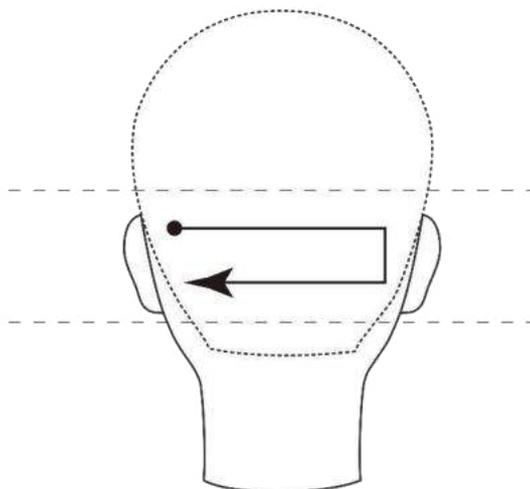
耳周りは後ろ重心で上体を起こし

正中線側は前足重心で前方に上体を倒しましょう。

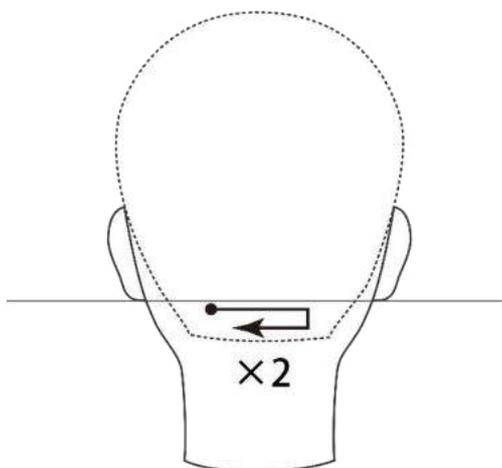
耳周りは、小さく弱くゆっくり

トップは大きく強く早く洗いきましょう。

◆4. 【 2シャン 】 ②

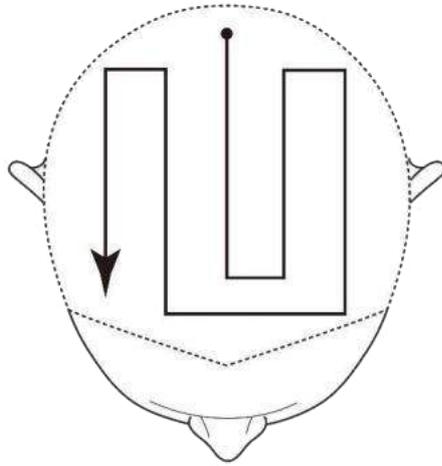


クラウンは、右手で左耳裏から手前は、後ろ足重心で上体を起こして大きく縦に手を動かしながら右耳裏まで洗いましょう。奥に行くにしたがい、重心は前足前方へ上体を倒していき肩をいれて腕の可動域を広げます。手前に戻るときも後ろ足後方へ重心を移動します。

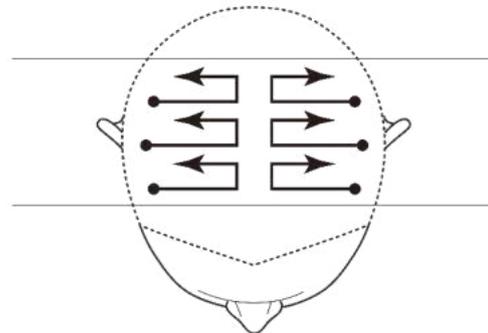
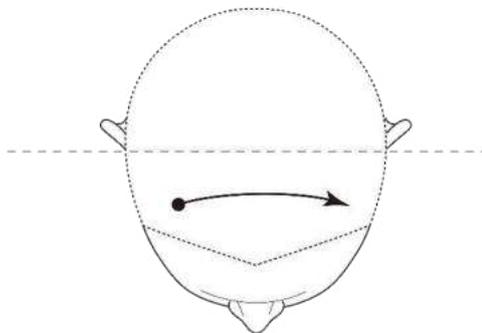


左手で頭をつかんで首を持ち上げて、ネープを2往復します。重心移動で大きく、大きく動かします。

◆4. 【 2シャン 】 ③

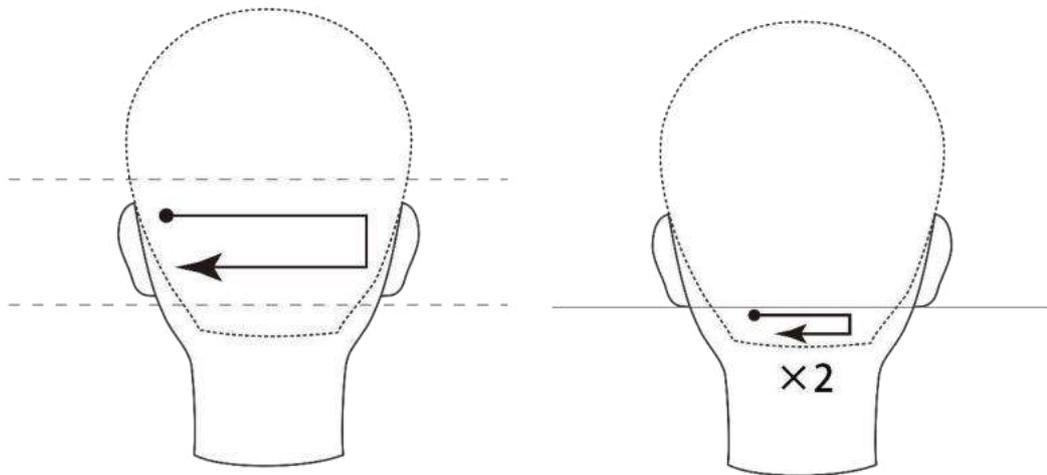


頭を下ろして両手を左右に大きく動かしダブルクロスで3線洗います。
オーバーラップしながら
センター ⇒ 手前 ⇒ 奥 の順で指をしっかり開き
左右に大きく手を動かします。

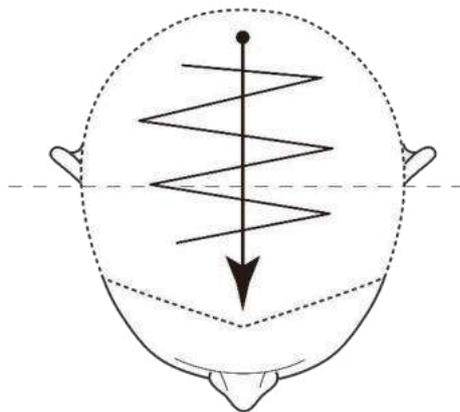


右片手で右耳もみあげに戻り
1シャンと同じ流れで洗っていきます。
フェイスライン ⇒ トップ3線強弱しっかり

◆4. 【 2シャン 】 ④



クラウン ⇒ ネープ も大きく、大きく動かし
毛が連れないようにします。
手の可動域を広げる為にも脇は閉めずに背筋をのばして
しっかり重心移動します。



頭を下ろして両手を左右に大きく動かし
ダブルクロスでフェイス覽に戻り
フェイスラインを両手親指でなぞり
こめかみを軽く圧迫して終了です。

映像リンク



前



右



主観

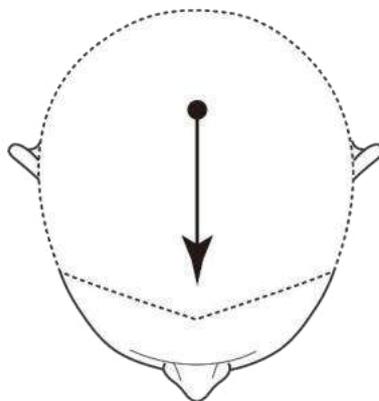


上

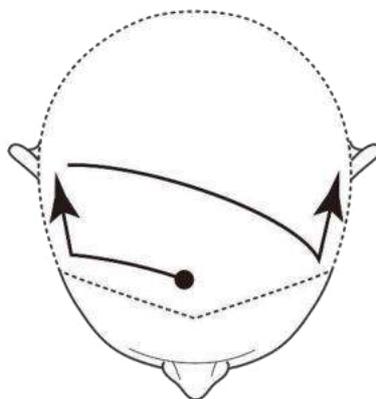


左

◆5. 【 2シャン流し 】 ①

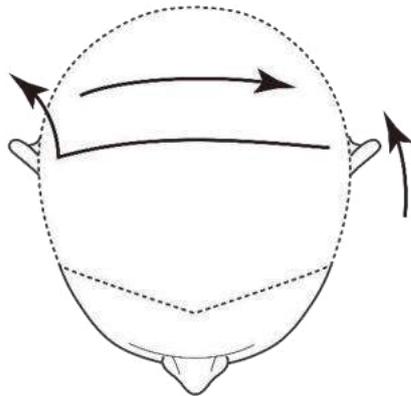


左手にノズルを持ち右手でお湯を出し右手首で水温を確認します。
GPからお湯をあて、右手を大きく動かし地肌をこすりながら
GP ⇒ フェイスラインまで進みます。
お湯を溜めてここでお客様にお湯加減を確認しましょう。

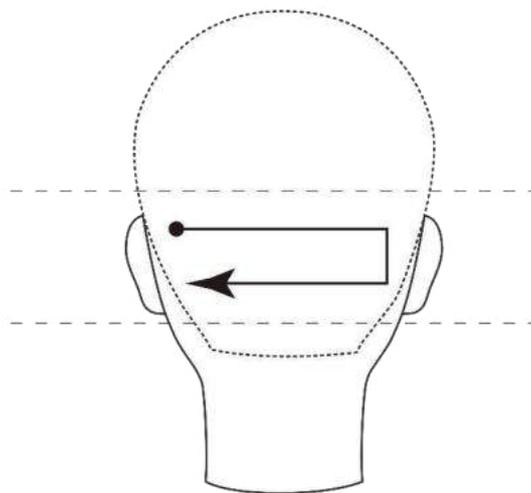


右手でフェイスライン中央 ⇒ 右耳側もみあげ溜め流し
ノズルを持ち替え、逆サイド、左もみあげ溜め流し後

◆5. 【 2シャン流し 】 ②



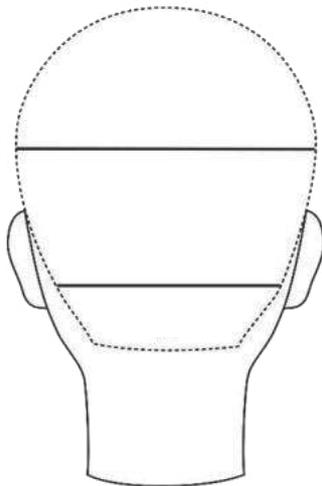
後頭部を通り右耳側へ右耳裏 → 頭頂部を通り左サイドへ



クラウンー往復

お流しの際もしっかり重心移動を行います。

◆5. 【 2シャン流し 】 ③



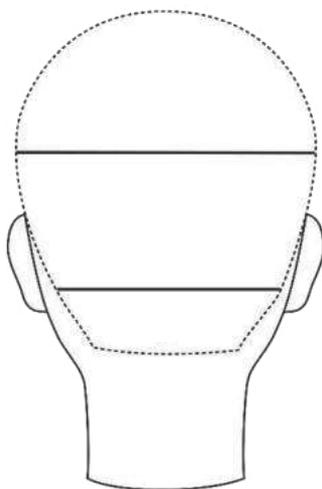
クラウン溜め流し×3回

右手にノズルを持ち

3回×3溜め叩きます。

そのまま右手で頭を持ち上げて

左手は首に沿わせて首をささえ3回トントントン。



ネープ溜め流し×3回

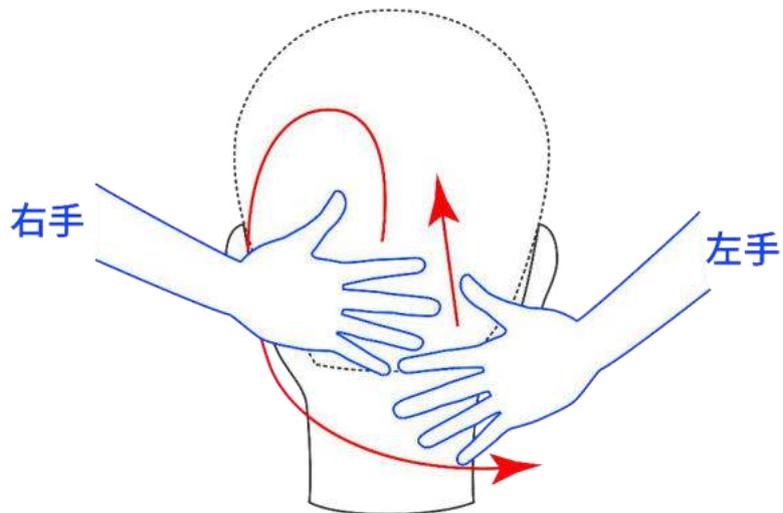
そのままノズルを持った右手で頭を支え

左手に溜まったお湯をバシャッと捨てる。

これを三回します。

(溜め叩き＝トントントンバシャ×3)

◆5. 【 2シャン流し 】 ④



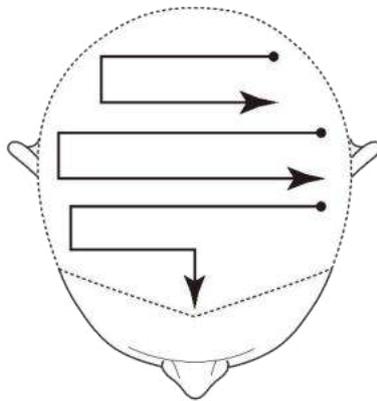
ノズルを持った右手で頭を支えながら
左手は、うなじの毛を拾い上げ両手同時につむじ側へ平行移動します。
左手で頭を持ちます。



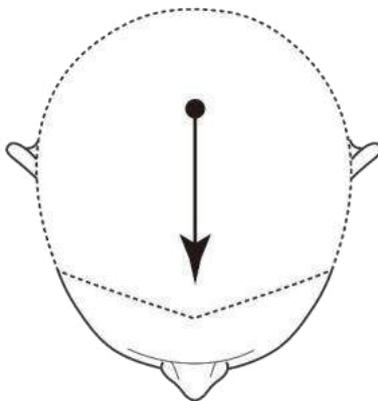
ノズルを持った右手は、
左耳裏から右手小指を首に密着させ2往復します。

◆5. 【 2シャン流し 】 ⑤

両手ともハチまで移動し
頭を支えて首を下ろします。

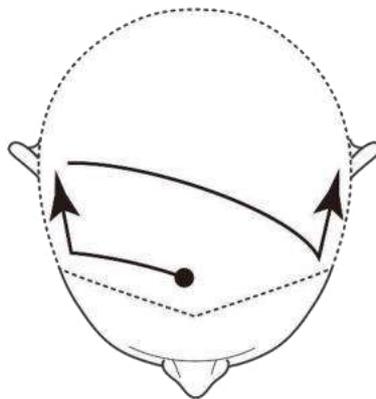


ノズルを左手に持ち替え
右手を大きく縦に動かしながら頭全体を広くすすぎます。

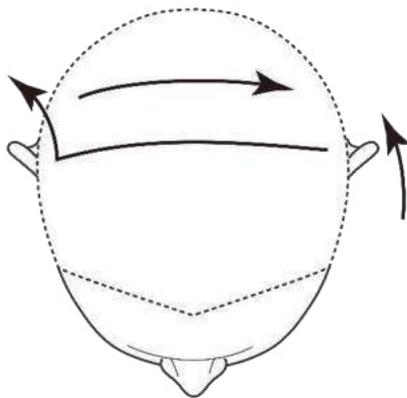


フェイスラインに戻りお湯を溜めて
生え際から擦り洗いですすぎなおしていきます。

◆5. 【 2シャン流し 】 ⑥

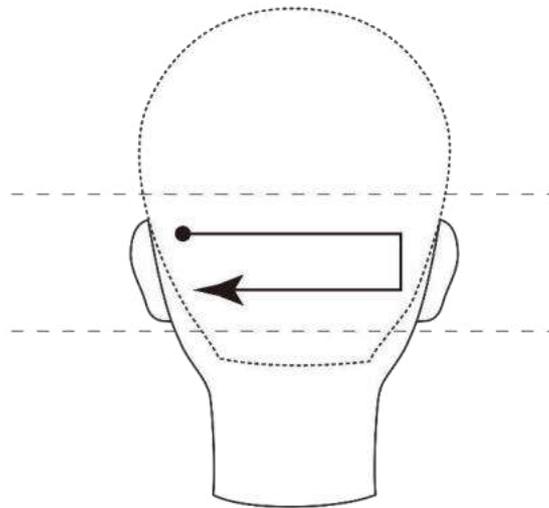


右もみあげ溜め流し×2回 ⇒フェイスラインをしっかり擦り
左耳上溜め流し×2
左耳裏擦り耳下溜め流し×2

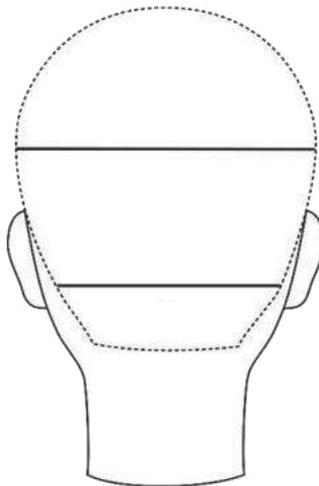


逆サイド、地肌にしっかりお湯をあてて
右手は大きく左耳裏擦り洗い
溜め流し×2

◆5. 【 2シャン流し 】 ⑦

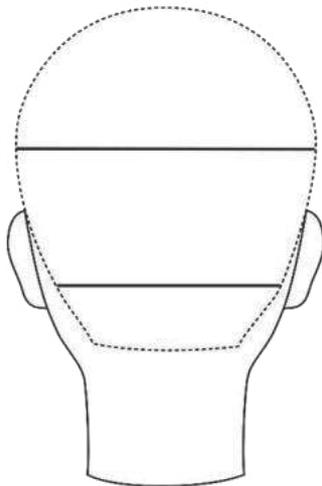


クラウンを1往復します。

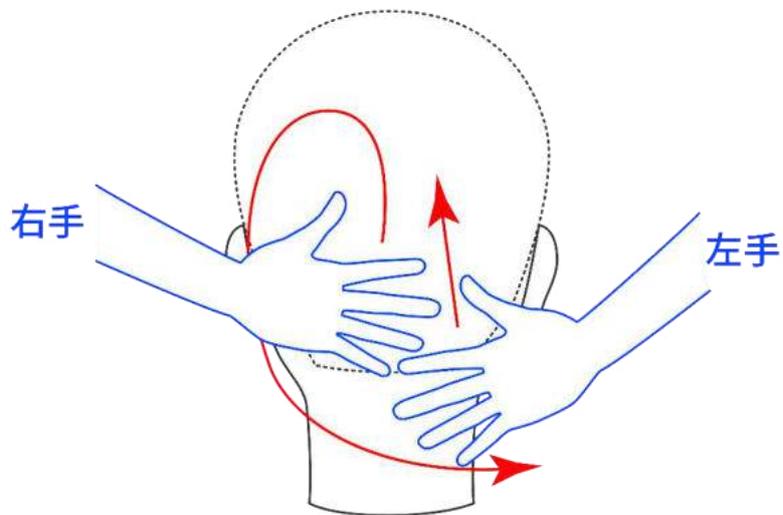


ノズルを右手③で持ち
クラウンで3回叩く「トントントン×3回」

◆5. 【 2シャン流し 】 ⑧

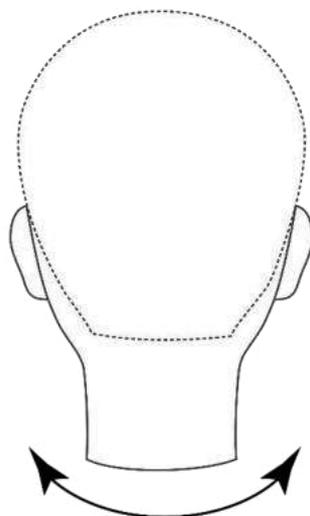


ノズルをもった右手で頭を持ち上げ
左手で首を支え「トントンバシャ×3回」



ノズルを持った右手で頭を支えてつむじ側へ平行移動。

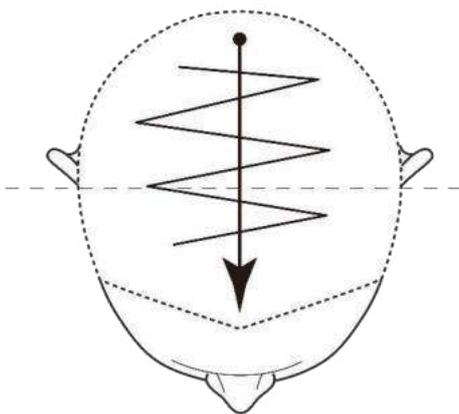
◆5. 【 2シャン流し 】 ⑨



2 往復

ノズルを持った右手は、
左耳裏から右手小指を首に密着させ2往復します。

両手でハチを持って頭を下ろします。



ノズルを左手に持ち替え右手ですすぎながら
フェイスラインに戻ってきます。
生え際にお湯をゆっくり溜めて終了です。

映像リンク



前



主観



上



右

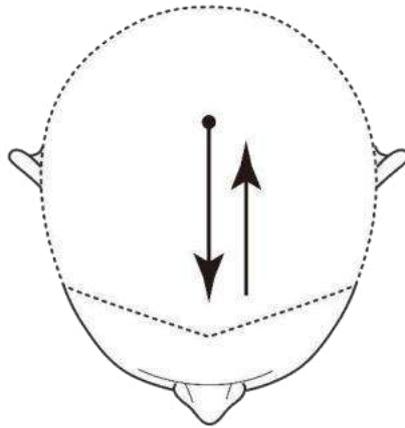


左

◆リンス塗布

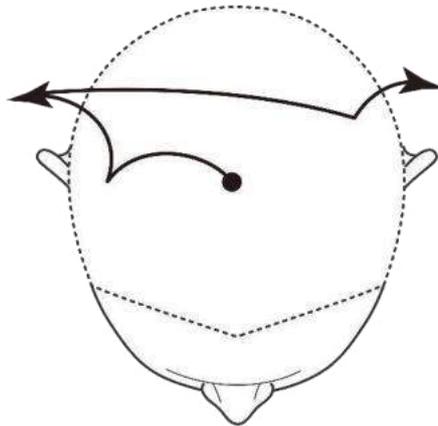
コンディショナー及びトリートメントの塗布

◆6. 【 リンス流し 】 ①



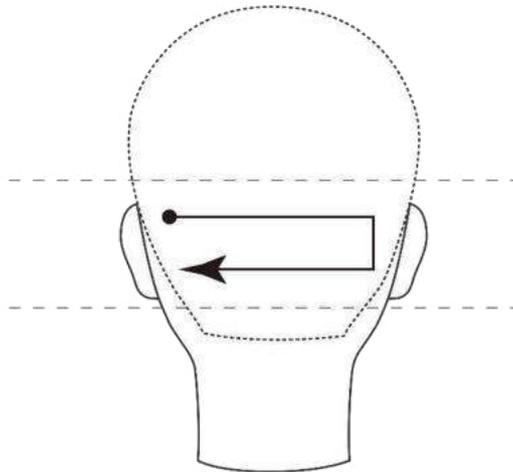
左手にノズルを持ち
右手でお湯を出して右手首で水温を確認します。

右手を大きく動かし地肌をこすりながら
G P ⇒ フェイスライン まで進みます。
額手前でお湯を溜めて、お客様にお湯加減を確認します。



温度が大丈夫であれば、頭頂部からG Pにかけてすすぎます。
右耳裏擦り洗い ⇒ 溜め流し×2回
逆サイド、左耳裏擦り洗い ⇒ 溜め流し2回

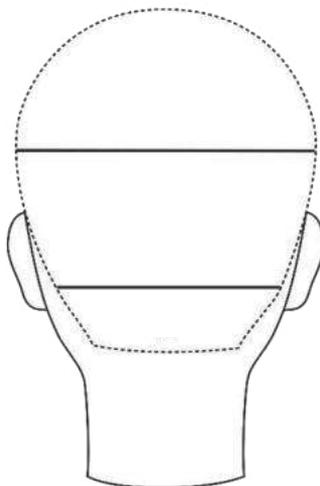
◆6. 【 リンス流し 】 ②



クラウン1往復

コンディショナー及びトリートメントを流し過ぎないように
手早くすすいでいきましょう。

トントントン×3回

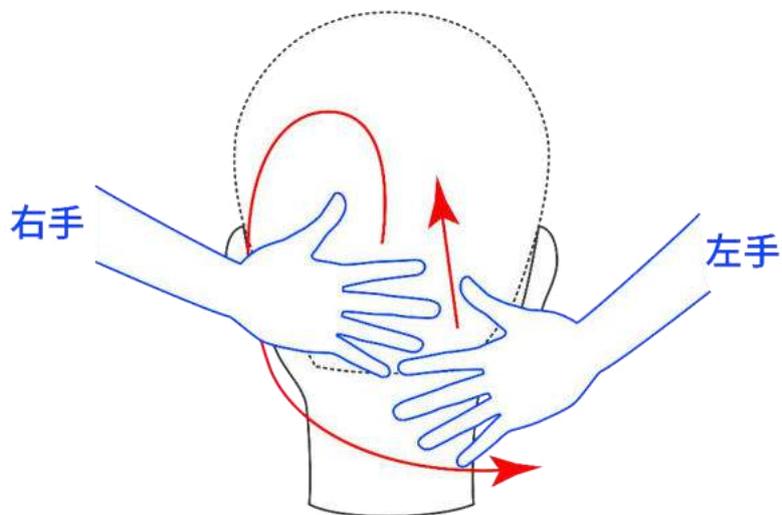


ネープを持ち上げて

トントントン×3回

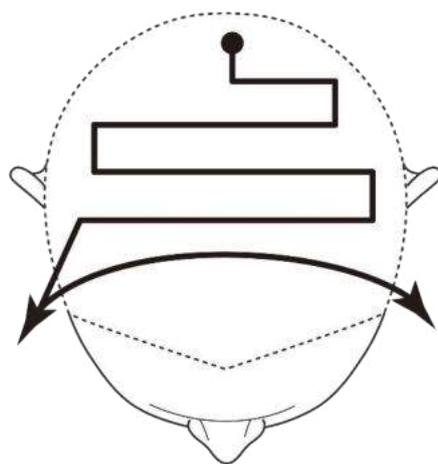
バッシュャ×3回

◆6. 【 リンス流し 】 ③



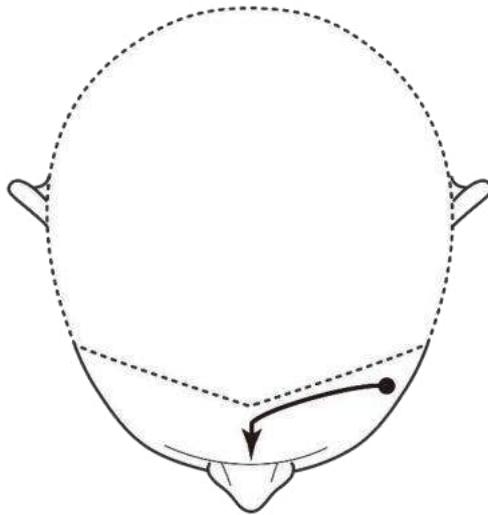
襟足の毛を左手ですくいあげて右手と同時に平行移動
左手で頭をもって、右手ノズルは首に密着2往復

頭を下ろします。



ノズルを持ち替えフェイスラインまで溜めながら戻り
右耳もみあげ溜め流し×2回
逆サイド左耳もちまげ溜め流し×2回

◆6. 【 リンス流し 】 ④



生え際中央にゆっくりお湯を溜めて終了です。



前

映像リンク



主観



上



右



左

3.2.4.3.リアシャンプー

2022 年度文部科学省委託事業
専修学校における先端技術利活用実証研究

「VR・AR 等の先端技術導入による
美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

VR 映像教材テキスト 【 S 2 2 ・ リアシャンプー 】

学校法人河原学園
河原ビューティモード専門学校

2023年2月版

◆ 1. 【 プレーンリンシング（ウェット・流し） 】 ①

○GP ⇒ フェイスライン 温度加減の確認

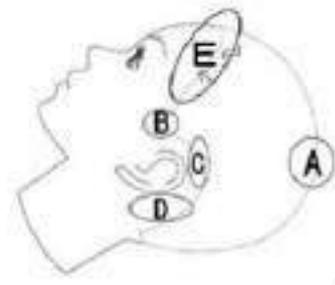
右手でノズルを持ち、お湯を出します。

GPにお湯をあて、左手で頭皮を擦りながら

E：フェイスライン ⇒ サイド ⇒ トップの順にすすぎ、

フェイスラインで左手を返してお湯を溜め

お客様にお湯加減を確認します。



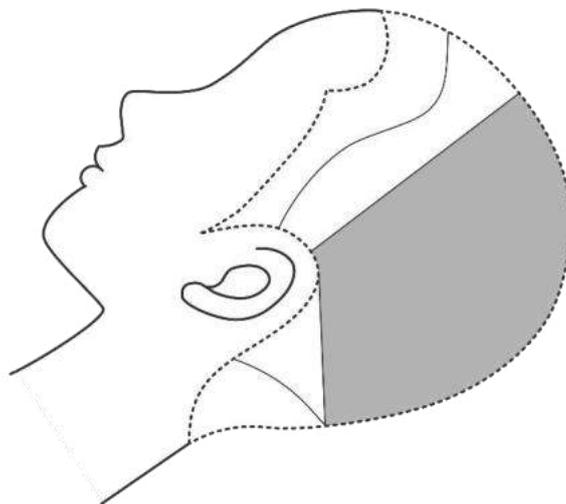
A ゴールデンポイント (GP)・B もみ上げ・C 耳側・D 耳後・E フェイスライン

○トップ ⇒ クラウン

トップから右側は、左手でノズルを持ち、右手で地肌を擦り、

トップから左側は、右手でノズルを持ち、左手で地肌を擦ります。

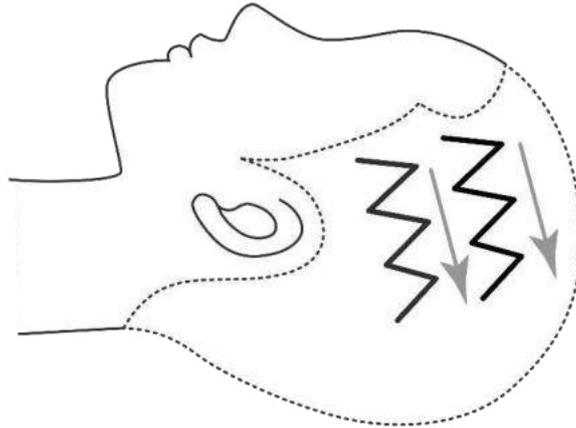
手のひらに湯を溜めながら、上下に大きく動かします。



◆ 1. 【 プレーンリンシング（ウェット・流し） 】 ②

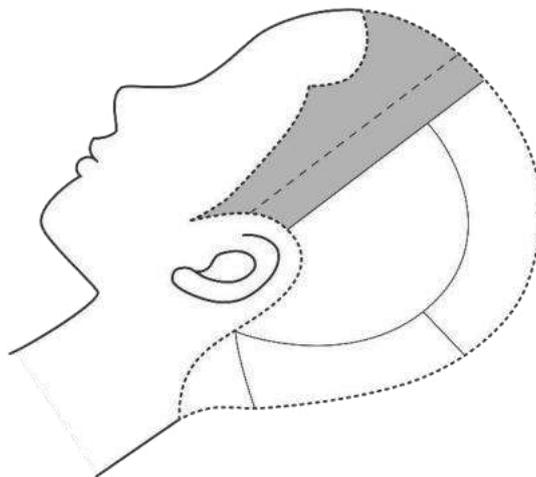
○フェイスライン

生え際センター付近は、小指を上に戻して指を開き
中指と薬指の間辺りにお湯を通しジグザグに指を動かしながら
ノズルと手を下へ下へと動かします。



○フェイスラインの溜め流し

生え際の左右は親指を使い地肌をしっかり擦ります。
右半分は右手でノズルを持ち、左手で額をガードしてお湯を溜めて
流します。
左半分はその逆となります。



◆ 1. 【 プレーンリンシング（ウェット・流し） 】 ③

○フェイスラインの溜め流し

もみあげは浴える手の小指をまげて密着させて
耳にみずが入らない様にガードします。



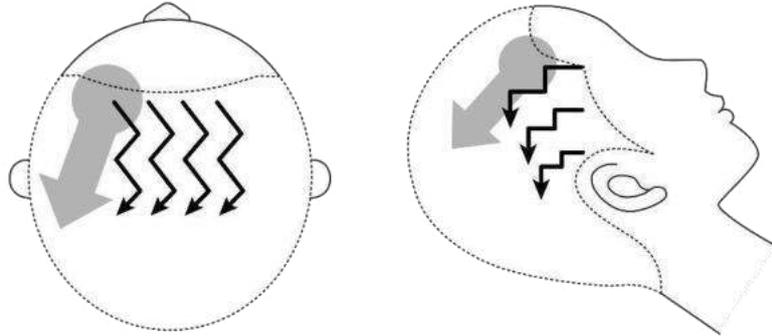
左耳裏は、右手にノズルを持ち、左親指にお湯を伝えながら擦り洗い
左手を耳裏にそえてお湯を溜め流し×2回します。



◆ 1. 【 プレーンリンシング（ウェット・流し） 】 ④

○フェイスライン擦り洗い ⇒ 耳裏 ⇒ クラウン

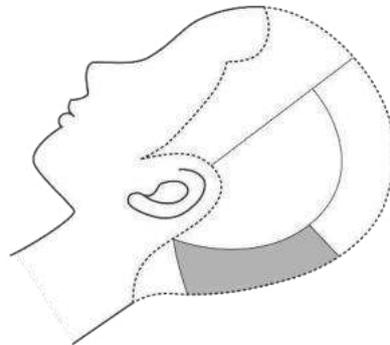
フェイスラインを親指でジグザグに擦りながら下へ下へとお湯を流し逆サイドに進み右耳裏の擦り洗いをします。



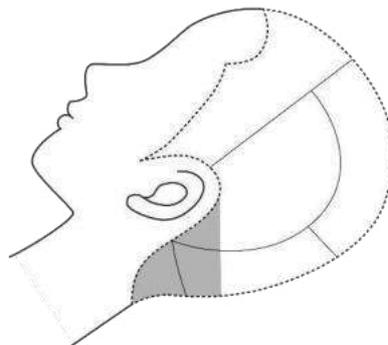
⑬. 溜め流しを2回します。

○クラウン ⇒ ネープ

クラウンを一往復して、縦に大きく手を動かしセンターでノズルを持ち換えます。



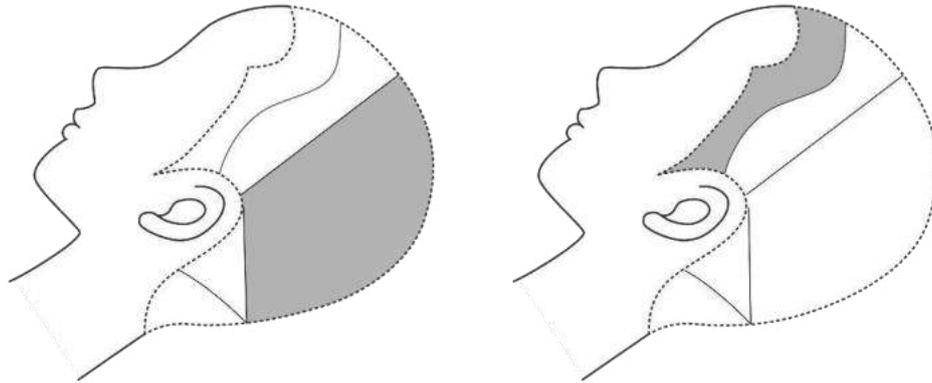
ネープは一旦ノズルを置き、両手で頭をすくうように持ち上げます。左手を首に沿えるようにして支えて溜め流しを2回します。



◆ 1. 【 プレーンリンシング（ウェット・流し） 】 ⑤

右手でノズルを持ち、左手で頭部全体を広くすすぎながらフェイスラインに戻ります。

生え際中央付近でしっかり溜めて終了です。



前

映像リンク



主観



上



右



左

◆2. 【 1シャン 】 ①

○泡立て ⇒ フェイスライン

左右対称の動きで泡立てをします。

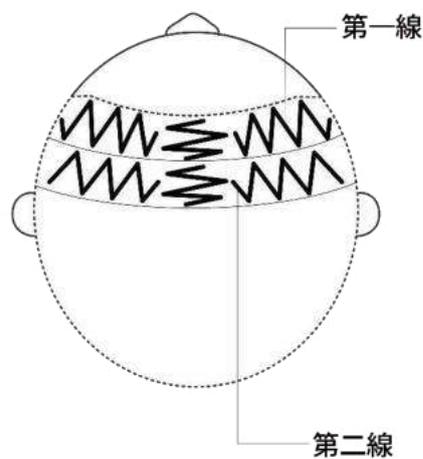
ゆっくり大きく頭の丸みにあわせて手を動かします。

右半分は右手で、左半分は左手で洗っていきます。

フェイスラインは、右から片手洗いをします。

オーバーラップして左手で左サイドへ洗っていきます。

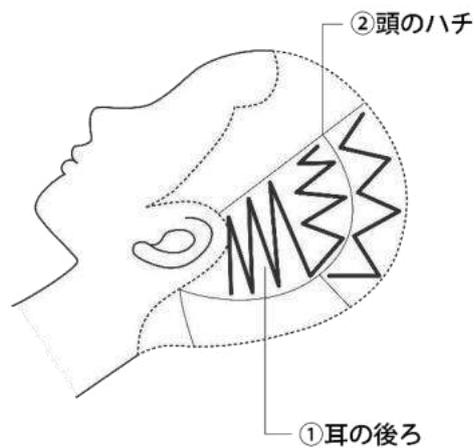
左もみあげまで洗ったら、両手でフェイスライン2線目を洗います。



○フェイスライン ⇒ 側頭部

両耳上から側頭部を2往復縦洗いします。

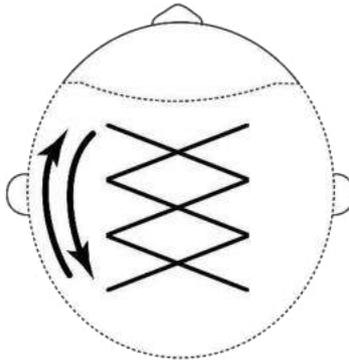
親指でハチを横洗い2往復します。



◆ 2. 【 1シャン 】 ②

○側頭部 ⇒ トップ

親指を支点に手首を返して正中線をダブルクロスで2往復します。
※親指から小指までしっかり開いて大きく動かして力強く洗います。
サイドやトップは特に大きく強く洗う事を意識しましょう。



○クラウン

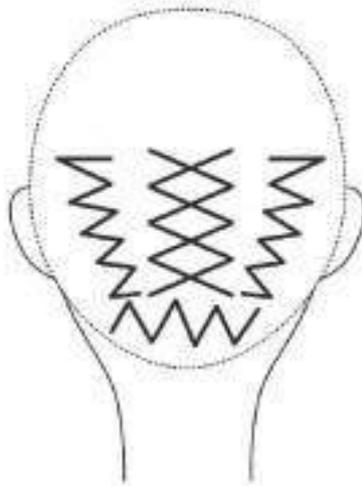
フェイスラインまで戻ったら、そのまま耳上、耳後を通りネープへ移動します。

両手中指でクラウンの正中線をネープからGPまで2往復します。

ネープまで戻ったら両耳裏まで移動して

右耳裏から縦洗いでクラウンを2往復します。

毛がつれそうな場合は、クラウンの正中線で手を切り替えます。



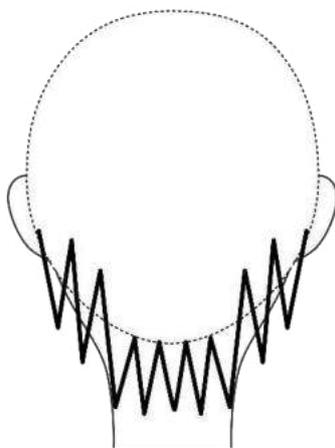
○ネープ

⑩. ネープは頭を左手で下からつかみ上げるように持ち上げて
右手で2往復します。

◆2. 【 1シャン 】 ③

○ネープ（続き）

クラウンまで大きく縦にオーバーラップして動かします。
首をネープクッションに下ろします。
両手で頭全体をもみ洗いして徐々にスピードを緩めて
頭皮を圧迫します。
フェイスラインをなぞってかるくこめかみを圧迫して終了です。



前

映像リンク



主観



上



右



左

◆3. 【 1シャンながし 】

このテキストの2ページ

「 1. 【 プレーンリンシング（ウェット・流し） 】 」と
同じ手順です。

◆4. 【 2シャン 】 ①

○泡立て ⇒ フェイスライン

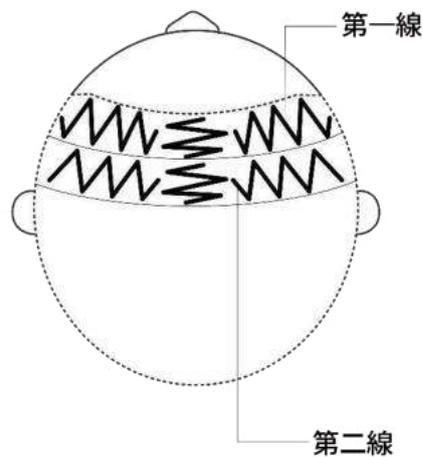
1シャン目と同じ動きになります。

しっかり泡を立てます。

フェイスラインは、右から片手洗いをします。

オーバーラップして左手で左サイドへ洗っていきます。

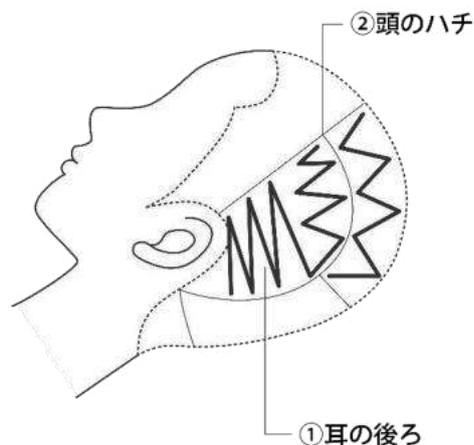
左もみあげまで洗ったら、両手でフェイスライン2線目を洗います。



○フェイスライン ⇒ 側頭部

両耳上から側頭部を2往復縦洗いします。

親指でハチを横洗い2往復します。



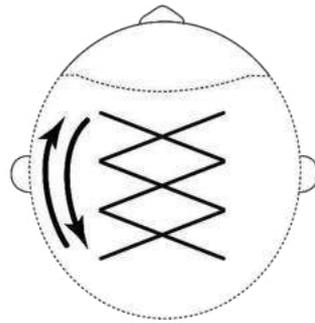
◆4. 【 2シャン 】 ②

○側頭部 ⇒ トップ

親指を支点に手首を返してトップをダブルクロスで2往復します。

※親指から小指までしっかり開いて大きく動かして力強く洗います。

側頭部やトップは特に大きく強く洗う事を意識しましょう。



○クラウン

フェイスラインまで戻ったら、そのまま耳上を通りヘムラインへ移動します。

両手中指でクラウンの正中線をネープからGPまで2往復します。

ネープまで戻ったら両耳裏まで移動して

右耳裏から縦洗いでクラウンを2往復します。



○ネープ

ネープは頭を左手で下からつかみ上げるように持ち上げて右手で2往復します。

クラウンまで大きく縦にオーバーラップして動かします。

首をネープクッションに下ろします。

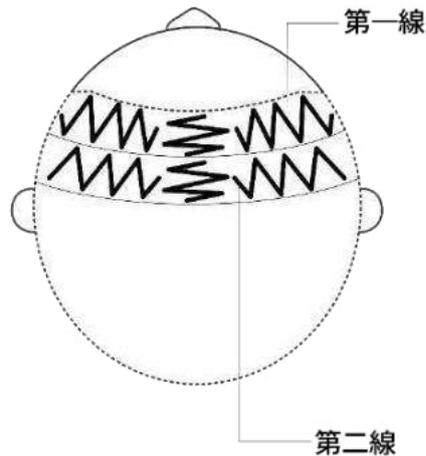
両手で頭全体をもみ洗いします。

◆4. 【 2シャン 】 ③

○フェイスライン2往復目

徐々にスピードを緩めて頭皮をフェイスラインまで戻ります。

両手で両もみあげからフェイスラインを2線洗い2往復目に入ります。

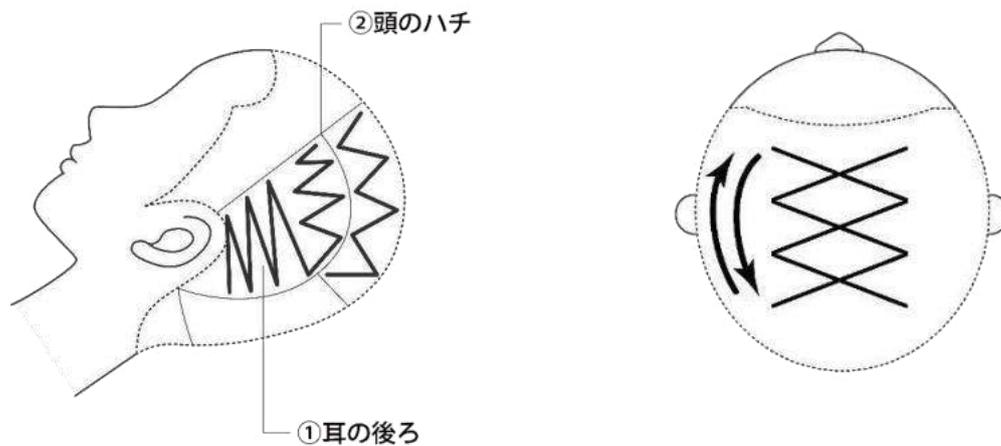


○側頭部 ⇒ トップ

フェイスラインを2線洗った後、両耳上から側頭部を2往復縦洗います。

親指でハチを横洗い2往復します。

親指を支点に手首を返してトップをダブルクロスで2往復します。



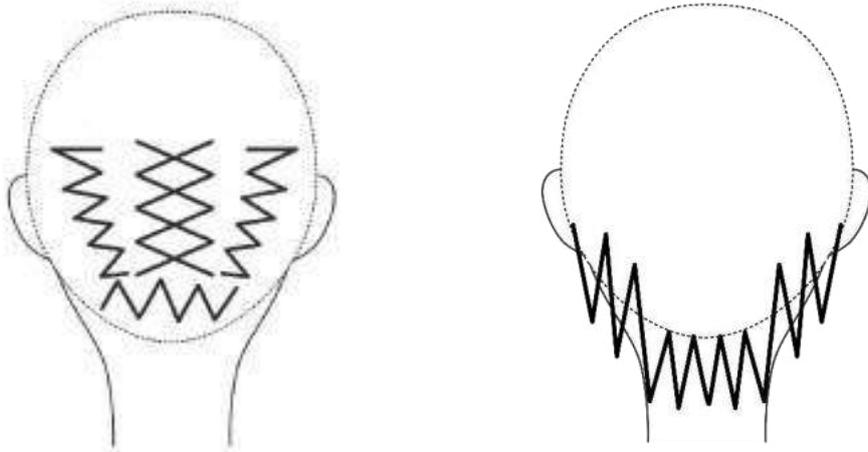
◆4. 【 2シャン 】 ④

○クラウン ⇒ ネープ

フェイスラインまで戻ったら、そのまま耳上を通りへムラインへ移動します。

両中指でクラウンの正中線をネープからGPまで2往復します。

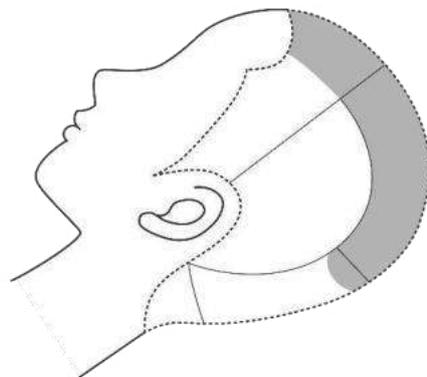
ネープまで戻ったらクラウンを1往復します。



ネープを2往復します。

○2シャン終了

もみ洗いしながら徐々にスピードをゆるめて生え際まで戻りフェイスラインをなぞってこめかみを軽く圧迫して終了です。





前



右

映像リンク



主観



上



左

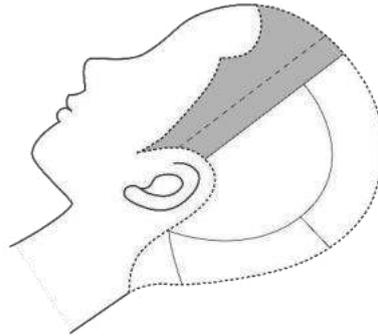
◆5. 【 2シャン流し 】 ①

○フェイスライン

右手でノズルを持ちお湯を出します。

GPにお湯を当て左手で頭皮を擦りながらすすぎます。

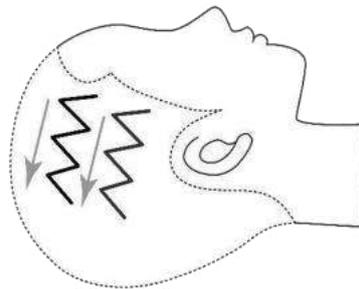
フェイスラインにお湯を溜めて、お客様にお湯加減を確認します。



○フェイスライン ⇒ 耳周り

フェイスラインの溜め流し

右もみあげ2回溜め流し



逆サイド、左もみあげ流し2回

左耳裏擦り洗い

左耳裏溜め流し2回

親指で地肌をジグザグに擦り洗い



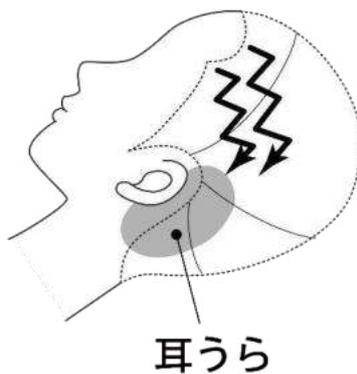
耳うら

◆5. 【 2シャン流し 】 ②

○フェイスライン ⇒ 耳周り (続き)

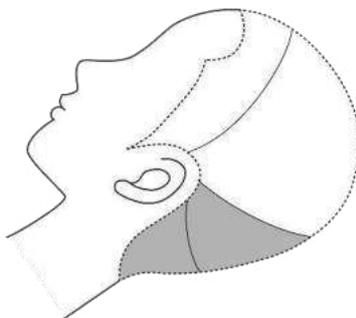
逆サイド、地肌をしっかりこすり右耳裏擦り洗いでしっかりと泡をとる。

右耳裏溜めながし2回

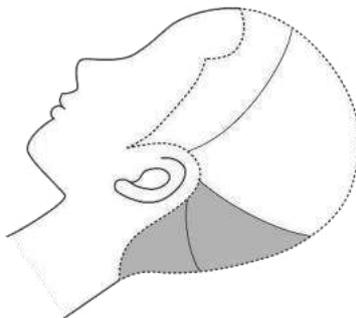


○クラウン ⇒ ネープ

クラウン | 往復



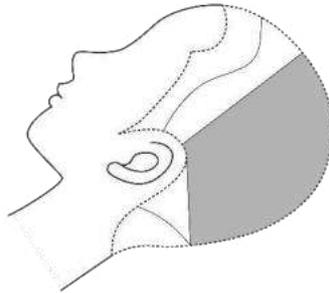
⑬. ネープ2回流し



◆5. 【 2シャン流し 】 ③

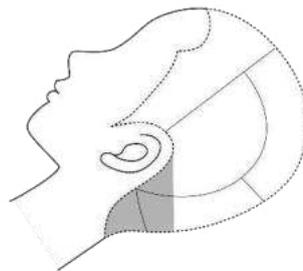
○2往復目

しっかり全体をすすぎながら生え際に戻り
フェイスラインの溜め流しから2往復します。
右もみあげ2回溜め流し
逆サイド、左もみあげ流し2回
もみあげ流し、耳浦擦り洗い、耳浦溜め流し2回



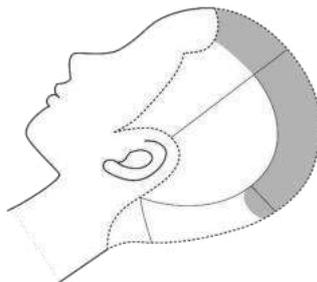
○フェイスライン ⇒ 耳周り⇒クラウン⇒ネープ

親指で地肌をジグザグに擦り洗い
逆サイド、地肌をしっかりこすり右耳裏擦り洗いでしっかり泡を取る
耳裏溜め流し2回
クラウン1往復 ⇒ ネープ2回流し



○2シャン流し終了

しっかりと全体をすすぎながら生え際に戻り
フェイスラインの溜め流しで終了です。





前



右

映像リンク



主観



上



左

◆リンス塗布

コンディショナー及びトリートメントの塗布

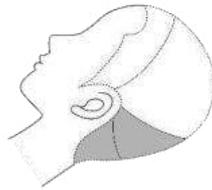
◆6. 【 リンス流し 】 ①

○お湯加減を確認

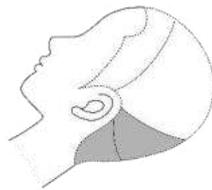
GPからフェイスラインまでお湯をあてる。
お客様にお湯加減を確認する。

○クラウン⇒ネープ

クラウン1往復



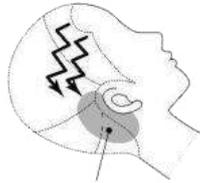
ネープ2往復



◆6. 【 リンス流し 】 ②

○耳上 ⇒ フェイスライン ⇒ リンス流し終了

右耳上溜め流し



フェイスライン擦り洗い



逆サイド、左耳上溜め流し



フェイスライン溜め流しで終了です。

※リンス剤を洗い流しすぎないように手早くすすぎましょう。





前



右

映像リンク



主観



上



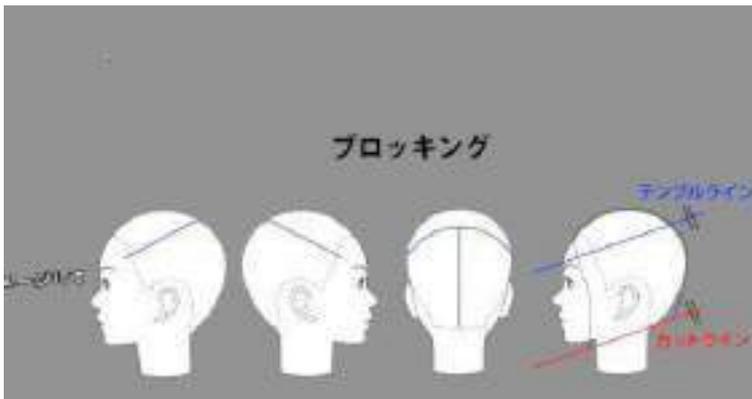
左

3.3.A Rデジタル教材

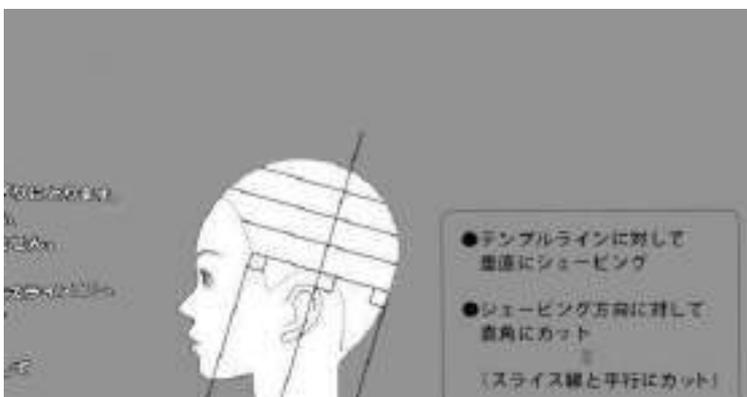
S1・ワンレングス水平



S2・ワンレングス前下がり



S3・ワンレングス前上がり



S4・シェーピングによるグラデーション



S5・エレベーションによるグラデーション



S6・ピボットリングによるグラデーション



今年度は、上記の例のようにカット技術、シャンプー技術の AR 映像教材を全て製作した。カット技術は S01 から S12 の 12 本、シャンプー技術は S21,S22 の 2 本である。

3.4.実習カリキュラム

河原ビューティ専門学校 美容学科 カット・シャンプー実習カリキュラム

年次	1 年 次		2 年 次	
期 間	前 期	後 期	前 期	後 期
到達目標	<p>カット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セザーズの取扱、ブロッキング、スライスの正確さを身に付ける。 ・基本技法を正確に再現する。 <p>シャンプー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クロス掛けからタオルドライ・ターバンまでの各工程を身に付ける。 ・すすぎ、シャンプーイング、リンスの運行手順を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正確なパネルの引き出し角度を身に付ける。 ・正しい長さ、角度に切ることが出来る。 <ul style="list-style-type: none"> ・すすぎ、シャンプーイング、リンスの各工程の手指の動きの強弱、速度が適切である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正確なアウトラインで切ることが出来る。 <ul style="list-style-type: none"> ・運行手順の各工程が快感を伴うものとなっている。 ・ドライ、スタイリングの技術水準が現場レベルとなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・美容師実技試験のカットを15分以内で正確に切ることが出来る。
カリキュラム	<p>カット</p> <p>シャンプー</p>			

3.5.実習シラバス

河原ビューティモード専門学校 シラバス(授業計画)

開講課程	専門課程	開講学科	本科(昼間部)
開講年度	2023	対象年次	1年次・2年次
授業科目名	ヘアカットVR	科目区分	必修
授業形態	講義・実技	単位・時間数	40時間以上
授業の到達目標及びテーマ	カットの理論を把握したうえで、VRを駆使して、ワンレングス、レイヤー・グラデーションの特徴と切り方を理解し、自分でデザインしたカットを理論に沿って、展開し、作品制作する。		
使用教材	テキスト・VR機器・カット道具一式・カットウィッグ〇台 ※他授業との兼ね合いでウィッグ台数を調整する。		
授業計画及び学習の内容	1	カット理論	カット理論のテキストを使用し、ジオメトリックカットを机上で説明、勉強していく。また、シザーズの開閉、コームの扱いを実施。VR機器の仕様説明
	2	ワンレングス	ワンレングス水平の説明をS1テキストを使用して説明。説明と同時進行でVR機器を使つての学生の理解を促す。説明後にカットの実習をする。わからないところは先生のアドバイスやVRでの復習を促す。
	3	ワンレングス	ワンレングス前下がりの説明をS2テキストを使用して説明。説明と同時進行でVR機器を使つての学生の理解を促す。説明後にカットの実習をする。わからないところは先生のアドバイスやVRでの復習を促す。
	4	ワンレングス	ワンレングス前上がりの説明をS3テキストを使用して説明。説明と同時進行でVR機器を使つての学生の理解を促す。説明後にカットの実習をする。わからないところは先生のアドバイスやVRでの復習を促す。
	5	ワンレングス 認定試験	ワンレングス水平をVR機器を使い復習をする。その後20～30分でのタイムどり数回し、認定試験用の練習をする。
	6	ワンレングス 認定試験	数回の練習後、認定試験を20分～30分行う。審査基準として、①左右対称②切線水平③イングラデーション④既定の長さ、が正確かをみる。
	7	グラデーション	シェーピングによるグラデーションの説明をS4テキストを使用して説明。説明と同時進行でVR機器を使つての学生の理解を促す。説明後にカットの実習をする。わからないところは先生のアドバイスやVRでの復習を促す。
	8	グラデーション	エレベーションによるグラデーションの説明をS5テキストを使用して説明。説明と同時進行でVR機器を使つての学生の理解を促す。説明後にカットの実習をする。わからないところは先生のアドバイスやVRでの復習を促す。
	9	グラデーション	ピポッチングによるグラデーションの説明をS6テキストを使用して説明。説明と同時進行でVR機器を使つての学生の理解を促す。説明後にカットの実習をする。わからないところは先生のアドバイスやVRでの復習を促す。
	10	グラデーション 認定練習	エレベーションによるグラデーションをVR機器を使い復習をする。その後20～30分でのタイムどり数回し、認定試験用の練習をする。

授業計画及び 学習の内容	11	グラデーション 認定試験	数値の練習後、認定試験を20分～30分行う。審査基準として、①左右対称のグラデーションの幅が全体の幅がほぼ既定の長さ、が正確かを見る。
	12	レイヤー	フロントレイヤーの説明を57テキストを使用して説明。説明と同時進行でVR機器を使つての学生の理解を促す。説明後にカットの実習をする。わからないところは先生のアドバイスやVRでの復習を促す。
	13	レイヤー	スクエアレイヤーの説明を58テキストを使用して説明。説明と同時進行でVR機器を使つての学生の理解を促す。説明後にカットの実習をする。わからないところは先生のアドバイスやVRでの復習を促す。
	14	レイヤー	セムレイヤーの説明を59テキストを使用して説明。説明と同時進行でVR機器を使つての学生の理解を促す。説明後にカットの実習をする。わからないところは先生のアドバイスやVRでの復習を促す。
	15	レイヤー 認定練習	スクエアレイヤーをVR機器を使い復習をする。その後20～30分でのタイムどし数回し、認定試験用の練習をする。
	16	レイヤー 認定試験	数値の練習後、認定試験を20分～30分行う。審査基準として、①左右対称のレイヤーの正確性を全体の幅がほぼ既定の長さ、が正確かを見る。
	17	対り上げ	対り上げの説明を510テキストを使用して説明。説明と同時進行でVR機器を使つての学生の理解を促す。説明後にカットの実習をする。わからないところは先生のアドバイスやVRでの復習を促す。
	18	スタイルカット	ミディアムスタイルの説明を511テキストを使用して説明。説明と同時進行でVR機器を使つての学生の理解を促す。説明後にカットの実習をする。わからないところは先生のアドバイスやVRでの復習を促す。
	19	スタイルカット	ショートスタイルの説明を512テキストを使用して説明。説明と同時進行でVR機器を使つての学生の理解を促す。説明後にカットの実習をする。わからないところは先生のアドバイスやVRでの復習を促す。
	20	自由制作	今までの授業内容の応用として、学生自身でスタイルを発生し、顔笑顔を描き、スタイルを作成、発表。
成績評価方法			
授業の特徴			
担当教員	資格	実務教員	担当時数

河原ビューティモード専門学校 シラバス(授業計画)

開講課程	専門課程	開講学科	本科(昼間部)
開講年度	2023	対象年次	1年次・2年次
授業科目名	シャンプー VR	科目区分	必修・選択
授業形態	講義・実技	単位・時間数	20時間以上
授業の到達目標及びテーマ	シャンプーの理論を把握したうえで、VRを駆使してサイドシャンプー・リアシャンプーの特徴と工程を理解し会館とリラクゼーションを与えられるシャンプー技術を習得する。		
使用教材	テキスト・VR機器・シャンプー道具一式		
授業計画及び学習の内容	1	シャンプー理論	シャンプー理論をテキストを使って説明。サイドシャンプー、リアシャンプーの利点、欠点を教える。その後、お通しの説明、実践をする。
	2	サイドシャンプー手順説明	サイドシャンプーの手順を説明と同時にVR機器を使う。重要ポイントは特に時間をかけて説明。説明後、手順のみをエアーで全員で行う。
	3	サイドシャンプー相モデル	サイドシャンプーの手順をVRにて復習後、相モデルで実践していく。手順を口頭で教えながら行っていく。疑問に思うところは、VR機器により対応。1人終わったら後退して行う。
	4	サイドシャンプー相モデル	相モデルで実践していく。手順を思い起こしながら行っていく。疑問に思うところは、VR機器により対応。1人終わったら後退して行う。
	5	サイドシャンプー相モデル	相モデルで実践していく。手順を覚えた後は気持ちよさや洗い心地等を重視して行う。疑問に思うところは、VR機器により対応。1人終わったら後退して行う。
	6	サイドシャンプー認定	相モデルで実践していく。認定試験前に数回練習時間を設ける。認定試験はチェックリストによって行っていく。
	7	リアシャンプー手順説明	リアシャンプーの手順を説明と同時にVR機器を使う。重要ポイントは特に時間をかけて説明。説明後、手順のみをエアーで全員で行う。
	8	リアシャンプー相モデル	リアシャンプーの手順をVRにて復習後、相モデルで実践していく。手順を口頭で教えながら行っていく。疑問に思うところは、VR機器により対応。1人終わったら後退して行う。
	9	リアシャンプー相モデル	相モデルで実践していく。手順を思い起こしながら行っていく。手順を覚えた後は気持ちよさや洗い心地等を重視して行う。疑問に思うところは、VR機器により対応。1人終わったら後退して行う。
	10	リアシャンプー認定試験	相モデルで実践していく。認定試験前に数回練習時間を設ける。認定試験はチェックリストによって行っていく。
成績評価方法	認定試験内容： 相モデルでのシャンプー認定試験 各20分		
授業の特徴	VR技術を駆使して、学生の、技術者目線での技術習得を目指す。		
担当教員	資格	実務教員	担当時数

3.6.カット・シャンプー技術評価基準

3.6.1.カッティング技術判定基準

カッティング技術判定基準（ワンレングス水平）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○正面から見て左右対称になっているか？		
	<input type="checkbox"/> ほぼ左右対象である	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス5mm程度の誤差がある	15点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス1cm程度の誤差がある	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス2cm程度の誤差がある	5点	
<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス3cm以上の誤差がある	0点		
チ エ ッ ク 2	○アウトラインに切り残しがないか？		
	<input type="checkbox"/> ほぼ切残しはない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 1～2本程度切残しがある	15点	
	<input type="checkbox"/> 5～6本程度切残しがある	10点	
	<input type="checkbox"/> ところどころ切残しがある	5点	
<input type="checkbox"/> 束で切残しの部分がある	0点		
チ エ ッ ク 3	○真横から見て水平か？		
	<input type="checkbox"/> ほぼ水平になっている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> ほぼ水平だが耳から前だけが前上がりまたは前下がり(5°～15°以内)になっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 少し前上がりまたは前下がりにになっている(5°～10°程度)	10点	
	<input type="checkbox"/> 前上がりまたは前下がりにになっている(15°～20°程度)	5点	
<input type="checkbox"/> 前上がりまたは前下がりにになっている(15°～20°程度)	0点		
チ エ ッ ク 4	○グラデーションになっていないか？		
	<input type="checkbox"/> 全くグラデーションは入っていない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 表面に数ミリ程度のグラデーションが入っている	15点	
	<input type="checkbox"/> 部分的に5mm～1cm程度のグラデーションが入っている	10点	
	<input type="checkbox"/> 表面に5mm～1cm程度のグラデーションがついている	5点	
<input type="checkbox"/> 1.5cm以上のグラデーションが入っている	0点		
チ エ ッ ク 5	○仕上がりが自然な内巻きになっているか？		
	<input type="checkbox"/> イヤーツーイヤーからバック側のトップの分け目が放射状に コーミングされており毛先が自然に落ちる位置で内巻きになっている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> トップの分け目はきれいだが、コーミングでテンションをかけすぎて 毛先が部分的に外ハネになっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 表面の仕上がりはきれいな内巻きだが、耳周りや首周りの内側の 見えない部分が少しうねっている	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右の分け目がセンターから少しずれているがきれいな内巻きに収まっている	5点	
<input type="checkbox"/> 分け目が汚く毛先も外ハネである	0点		
			/100点

カッティング技術判定基準（前下がリワンレングス）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○横から見て後方が短く前方が長い前下がりにになっているか。	
	<input type="checkbox"/> 前からみた時にほぼ左右対象である	20点
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス5mm程度の誤差がある	15点
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス1cm程度の誤差がある	10点
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス2cm程度の誤差がある	5点
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス3cm以上の誤差がある	0点
/20点		
チ エ ッ ク 2	○アウトラインに切り残しがないか？	
	<input type="checkbox"/> ほぼ切残しはない	20点
	<input type="checkbox"/> 1～2本程度切残しがある	15点
	<input type="checkbox"/> 5～6本程度切残しがある	10点
	<input type="checkbox"/> ところどころ切残しがある	5点
	<input type="checkbox"/> 束で切残しの部分がある	0点
/20点		
チ エ ッ ク 3	○スライスワークは適正か。	
	<input type="checkbox"/> スライスラインがカットラインに沿って平行に取れている	20点
	<input type="checkbox"/> スライスラインが平行になっている	15点
	<input type="checkbox"/> スライスの幅が広い又は狭い(5cm以上又は2cm以下)	10点
	<input type="checkbox"/> スライスラインが平行でない	5点
	<input type="checkbox"/> スライスラインが左右均等になっていない	0点
/20点		
チ エ ッ ク 4	○グラデーションになっていないか？	
	<input type="checkbox"/> 全くグラデーションは入っていない	20点
	<input type="checkbox"/> 表面に数ミリ程度のグラデーションが入っている	15点
	<input type="checkbox"/> 部分的に5mm～1cm程度のグラデーションが入っている	10点
	<input type="checkbox"/> 表面に5mm～1cm程度のグラデーションがついている	5点
	<input type="checkbox"/> 1.5cm以上のグラデーションが入っている	0点
/20点		
チ エ ッ ク 5	○仕上がりが自然な内巻きになっているか？	
	<input type="checkbox"/> イヤーツーイヤーからバック側のトップの分け目が放射状に コーミングされており毛先が自然に落ちる位置で内巻きになっている	20点
	<input type="checkbox"/> トップの分け目はきれいだが、コーミングでテンションをかけすぎて 毛先が部分的に外ハネになっている	15点
	<input type="checkbox"/> 表面の仕上がりはきれいな内巻きだが、耳周りや首周りの内側の 見えない部分が少しうねっている	10点
	<input type="checkbox"/> 左右の分け目がセンターから少しずれているがきれいな内巻きに収まっている	5点
	<input type="checkbox"/> 分け目が汚く毛先も外ハネである	0点
/20点		
		/100点

カッティング技術判定基準（前上がりワンレングス）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○前から見て左右対称になっているか。		
	<input type="checkbox"/> 前からみた時にほぼ左右対象である	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス5mm程度の誤差がある	15点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス1cm程度の誤差がある	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス2cm程度の誤差がある	5点	
<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス3cm以上の誤差がある	0点		
チ エ ッ ク 2	○アウトラインに切り残しがないか？		
	<input type="checkbox"/> ほぼ切残しはない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 1～2本程度切残しがある	15点	
	<input type="checkbox"/> 5～6本程度切残しがある	10点	
	<input type="checkbox"/> ところどころ切残しがある	5点	
<input type="checkbox"/> 束で切残しの部分がある	0点		
チ エ ッ ク 3	○スライスワークは適正か。		
	<input type="checkbox"/> スライスラインがカットラインに沿って平行に取れている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> スライスラインが平行になっている	15点	
	<input type="checkbox"/> スライスの幅が広い又は狭い(5cm以上又は2cm以下)	10点	
	<input type="checkbox"/> スライスラインが平行でない	5点	
<input type="checkbox"/> スライスラインが左右均等になっていない	0点		
チ エ ッ ク 4	○イングラデーションになっているか。		
	<input type="checkbox"/> ノンテンションで内側のパネルより3～5mmほど長くカットできている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> ノンテンションで内側のパネルより1～3mmほど長くカットできている	15点	
	<input type="checkbox"/> ほぼワンレングス状態である	10点	
	<input type="checkbox"/> 外側のパネルが3～5mmほど短い	5点	
<input type="checkbox"/> 外側のパネルが1cm以上短い	0点		
チ エ ッ ク 5	○仕上がりが自然な内巻きになっているか？		
	<input type="checkbox"/> イヤーツーイヤールからバック側のトップの分け目が放射状に コーミングされており毛先が自然に落ちる位置で内巻きになっている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> トップの分け目はきれいだが、コーミングでテンションをかけすぎて 毛先が部分的に外ハネになっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 表面の仕上がりはきれいな内巻きだが、耳周りや首周りの内側の 見えない部分が少しうねっている	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右の分け目がセンターから少しずれているがきれいな内巻きに収まっている	5点	
<input type="checkbox"/> 分け目が汚く毛先も外ハネである	0点		
			/100点

カッティング技術判定基準（グラデーションA(シェーピング)）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○シェーピング。		/20点
	<input type="checkbox"/> 頭頂部(トップ)から自然に落ちる位置で真っすぐシェーピングができています	20点	
	<input type="checkbox"/> 頭頂部(トップ)から自然に落ちる位置でほぼシェーピングができています	15点	
	<input type="checkbox"/> ほぼ内巻きになっている	10点	
	<input type="checkbox"/> 斜めのシェープになっている	5点	
	<input type="checkbox"/> トップの位置が定まっておらず、はねている	0点	
チ エ ッ ク 2	○テンプルラインとシェーピング。		/20点
	<input type="checkbox"/> テンプルラインの上部のみにグラデーションが入っている	20点	
	<input type="checkbox"/> テンプルラインのほぼ上部のみにグラデーションが入っている	15点	
	<input type="checkbox"/> テンプルラインの上部と下部にもグラデーションが入っている	10点	
	<input type="checkbox"/> テンプルラインが曖昧だがグラデーションが入っている	5点	
	<input type="checkbox"/> 区別がほとんどされていないままグラデーションが入っている	0点	
チ エ ッ ク 3	○スライスとシェーピング。		/20点
	<input type="checkbox"/> テンプルラインに対して直角にシェーピングができています	20点	
	<input type="checkbox"/> テンプルラインに対してほぼ直角にシェーピングができています	15点	
	<input type="checkbox"/> スライスはできていますがシェーピングが斜めになっている	10点	
	<input type="checkbox"/> シェーピングが左右対称になっていない	5点	
	<input type="checkbox"/> スライスもシェーピングも真っすぐに出来ていない	0点	
チ エ ッ ク 4	○グラデーションになっていないか。		/20点
	<input type="checkbox"/> 全くグラデーションは入っていない	20点	
	<input type="checkbox"/> 表面に数ミリ程度のグラデーションが入っている	15点	
	<input type="checkbox"/> 部分的に5mm～1cm程度のグラデーションが入っている	10点	
	<input type="checkbox"/> 表面に5mm～1cm程度のグラデーションがついている	5点	
	<input type="checkbox"/> 1.5cm以上のグラデーションが入っている	0点	
チ エ ッ ク 5	○仕上がりが自然な内巻きになっているか？		/20点
	<input type="checkbox"/> イヤーツーイヤーからバック側のトップの分け目が放射状に コーミングされており毛先が自然に落ちる位置で内巻きになっている	20点	
	<input type="checkbox"/> トップの分け目はきれいだが、コーミングでテンションをかけすぎて 毛先が部分的に外ハネになっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 表面の仕上がりはきれいな内巻きだが、耳周りや首周りの内側の 見えない部分が少しうねっている	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右の分け目がセンターから少しずれているがきれいな内巻きに収まっている	5点	
	<input type="checkbox"/> 分け目が汚く毛先も外ハネである	0点	
			/100点

カッティング技術判定基準（グラデーションB(エレベーション)）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○正面から見て左右対称になっているか？		
	<input type="checkbox"/> ほぼ左右対象である	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス5mm程度の誤差がある	15点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス1cm程度の誤差がある	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス2cm程度の誤差がある	5点	
<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス3cm以上の誤差がある	0点		
チ エ ッ ク 2	○アウトラインに切り残しがないか？		
	<input type="checkbox"/> ほぼ切残しはない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 1～2本程度切残しがある	15点	
	<input type="checkbox"/> 5～6本程度切残しがある	10点	
	<input type="checkbox"/> ところどころ切残しがある	5点	
<input type="checkbox"/> 束で切残しの部分がある	0点		
チ エ ッ ク 3	○横から見て前上がりか。		
	<input type="checkbox"/> 自然な前上がりラインになっている(20° 位)	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 耳から前だけが前上がり (5° ～15° 以内)になっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 少し前上がりになっている (5° ～10° 程度)	10点	
	<input type="checkbox"/> ほぼ水平	5点	
<input type="checkbox"/> 前下がりになっている (15° ～20° 程度)	0点		
チ エ ッ ク 4	○エレベーション。		
	<input type="checkbox"/> 床から垂直ラインに対して45° でカットできている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 45° になっていたりいなかたりする箇所があるがほぼできている	15点	
	<input type="checkbox"/> エレベーションは入っているが角度が低い、もしくは高い	10点	
	<input type="checkbox"/> アンダーセクションにグラデーションが入っている	5点	
<input type="checkbox"/> 全くエレベーションカットになっていない	0点		
チ エ ッ ク 5	○仕上がりが自然な内巻きになっているか？		
	<input type="checkbox"/> イヤーツーイヤーからバック側のトップの分け目が放射状に コーミングされており毛先が自然に落ちる位置で内巻きになっている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> トップの分け目はきれいだが、コーミングでテンションをかけすぎて 毛先が部分的に外ハネになっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 表面の仕上がりはきれいな内巻きだが、耳周りや首周りの内側の 見えない部分が少しうねっている	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右の分け目がセンターから少しずれているがきれいな内巻きに収まっている	5点	
<input type="checkbox"/> 分け目が汚く毛先も外ハネである	0点		
			/100点

カッティング技術判定基準（グラデーションC(ダイアゴナルスライス)）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○ブロッキングは正確に取れているか。		
	<input type="checkbox"/> ほぼ左右対象でカットラインと並行に前下がりで	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> ほぼ左右対称だが、あまり前下がりになっていない	15点	
	<input type="checkbox"/> トップ・ミドル・アンダーのスライスが左右対称に少しなっていない	10点	
	<input type="checkbox"/> ほぼ水平になっている	5点	
<input type="checkbox"/> 前上がりのラインになっている	0点		
チ エ ッ ク 2	○スライス。		
	<input type="checkbox"/> テンプルラインとほぼ平行に左右対称でスライスができて	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> テンプルラインとほぼ平行に左右対称でほぼスライスができて	15点	
	<input type="checkbox"/> 上の部分はできていますがアンダーセクションが左右対象の放射状になっていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右対称になっていない	5点	
<input type="checkbox"/> スライスラインを理解していない	0点		
チ エ ッ ク 3	○横から見て前下がりがか。		
	<input type="checkbox"/> 自然な前下がりのラインになっている(20° 位)	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 耳から前だけが前下がり (5° ~15° 以内) になっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 少し前下がりにになっている (5° ~10° 程度)	10点	
	<input type="checkbox"/> ほぼ水平	5点	
<input type="checkbox"/> 前上がりにになっている (15° ~20° 程度)	0点		
チ エ ッ ク 4	○後ろから見て前下がりがか。		
	<input type="checkbox"/> 自然な前下がりのラインになっている(20° 位)	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 耳から前だけが前下がり (5° ~15° 以内) になっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 少し前下がりにになっている (5° ~10° 程度)	10点	
	<input type="checkbox"/> ほぼ水平	5点	
<input type="checkbox"/> 前上がりにになっている (15° ~20° 程度)	0点		
チ エ ッ ク 5	○仕上がりが自然な内巻きになっているか？		
	<input type="checkbox"/> イヤーツーイヤーからバック側のトップの分け目が放射状に コーミングされており毛先が自然に落ちる位置で内巻きになっている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> トップの分け目はきれいだが、コーミングでテンションをかけすぎて 毛先が部分的に外ハネになっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 表面の仕上がりはきれいな内巻きだが、耳周りや首周りの内側の 見えない部分が少しうねっている	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右の分け目がセンターから少しずれているがきれいな内巻きに収まっている	5点	
	<input type="checkbox"/> 分け目が汚く毛先も外ハネである	0点	
		/100点	

カッティング技術判定基準（フロントレイヤー）

学生氏名 _____

チェック 1	○スライスワーク。		
	<input type="checkbox"/> フェイスラインに沿って1.5cm幅で床と並行にカットできている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> フェイスラインに沿って1.5cm幅で床とほぼ並行にカットできている	15点	
	<input type="checkbox"/> スライス幅が狭いもしくは広がっている	10点	
	<input type="checkbox"/> スライスをしてカットラインが平行でない	5点	
<input type="checkbox"/> スライスワークが理解できていない	0点		
チェック 2	○アウトラインに切り残しがないか。		
	<input type="checkbox"/> ほぼ切残しはない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 1～2本程度切残しがある	15点	
	<input type="checkbox"/> 5～6本程度切残しがある	10点	
	<input type="checkbox"/> ところどころ切残しがある	5点	
<input type="checkbox"/> 束で切残しの部分がある	0点		
チェック 3	○前から見て左右対称か。		
	<input type="checkbox"/> 対象である	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 左右少し(1～2cm)程度誤差がある	15点	
	<input type="checkbox"/> 左右少し(3～5cm)程度誤差がある	10点	
	<input type="checkbox"/> 厚みのバランスが悪い	5点	
<input type="checkbox"/> 左右の長さも合わない上厚みのバランスも悪い	0点		
チェック 4	○毛量調節は適切か。		
	<input type="checkbox"/> フロント側にのみレイヤーが入って適切な毛量調節ができている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 表面に数ミリ程度のグラデーションが入っている	15点	
	<input type="checkbox"/> 部分的に5mm～1cm程度のグラデーションが入っている	10点	
	<input type="checkbox"/> 表面に5mm～1cm程度のグラデーションがついている	5点	
<input type="checkbox"/> 毛量調節を入れ過ぎてペラペラになっている	0点		
チェック 5	○仕上がりが自然な内巻きになっているか？		
	<input type="checkbox"/> イヤーツーイヤーからバック側のトップの分け目が放射状に コーミングされており毛先が自然に落ちる位置で内巻きになっている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> トップの分け目はきれいだが、コーミングでテンションをかけすぎて 毛先が部分的に外ハネになっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 表面の仕上がりはきれいな内巻きだが、耳周りや首周りの内側の 見えない部分が少しうねっている	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右の分け目がセンターから少しずれているがきれいな内巻きに収まっている	5点	
<input type="checkbox"/> 分け目が汚く毛先も外ハネである	0点		
			/100点

カッティング技術判定基準（ラウンドレイヤー）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○モヒカンガイド。		
	<input type="checkbox"/> スライス幅1.5cmで床に対して垂直にカットできている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> スライス幅1.5cmで床に対してほぼ垂直にカットできている	15点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス1cm程度の誤差がある	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス2cm程度の誤差がある	5点	
<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス3cm以上の誤差がある	0点		
チ エ ッ ク 2	○イヤーツーイヤーガイド。		
	<input type="checkbox"/> スライス幅1.5cmで床に対して垂直でモヒカンガイドの長さで床と平行にカットできている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 1～2本程度切残しがある	15点	
	<input type="checkbox"/> 5～6本程度切残しがある	10点	
	<input type="checkbox"/> ところどころ切残しがある	5点	
<input type="checkbox"/> 束で切残しの部分がある	0点		
チ エ ッ ク 3	○シェーブに対して直角にカットできているか。		
	<input type="checkbox"/> シェーブを根本からできていて切り口が直角にカットできている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> シェーブを根本からできていて切り口がほぼ直角にカットできている	15点	
	<input type="checkbox"/> 切り口の角度が5°～10°ほどズレている	10点	
	<input type="checkbox"/> 切り口の角度が10°～20°ほどズレている	5点	
<input type="checkbox"/> 左右ともに角度がバラバラになっている	0点		
チ エ ッ ク 4	○バックが放射線スライスに取れているか。		
	<input type="checkbox"/> トップから放射線スライスでカットできている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> トップから放射線スライスでほぼカットできている	15点	
	<input type="checkbox"/> ガイドがずれている箇所がある	10点	
	<input type="checkbox"/> あまり放射線スライスになっていない	5点	
<input type="checkbox"/> 放射線スライスが理解できていない	0点		
チ エ ッ ク 5	○毛量調節は適切か。		
	<input type="checkbox"/> フロント側にのみレイヤーが入って適切な毛量調節ができています	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 表面に数ミリ程度のグラデーションが入っている	15点	
	<input type="checkbox"/> 部分的に5mm～1cm程度のグラデーションが入っている	10点	
	<input type="checkbox"/> 表面に5mm～1cm程度のグラデーションがついている	5点	
<input type="checkbox"/> 毛量調節を入れ過ぎてペラペラになっている	0点		
			/100点

カッティング技術判定基準（セムレイヤー）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○頭皮に対して90°のシェープができているか		/20点
	<input type="checkbox"/> すべてのパネルで頭皮に対して90°にシェープができている	20点	
	<input type="checkbox"/> すべてのパネルで頭皮に対してほぼ90°にシェープができている	15点	
	<input type="checkbox"/> シェープの角度は90°だが、長さが左右対称でない箇所がある	10点	
	<input type="checkbox"/> シェープの角度は90°だが、長さが左右対称でない箇所が半分ほどある	5点	
	<input type="checkbox"/> ほぼ角度が90°になっておらず、髪の長さが揃っていない	0点	
チ エ ッ ク 2	○ブロッキング。		/20点
	<input type="checkbox"/> 均等に頭を4ブロックにすることができる	20点	
	<input type="checkbox"/> ほぼ均等に頭を4ブロックにすることができる	15点	
	<input type="checkbox"/> 少し横スライスが曲がっているがほぼ均等である	10点	
	<input type="checkbox"/> スライスラインが曲がっている	5点	
	<input type="checkbox"/> 左右のズレが出て均等になっていない	0点	
チ エ ッ ク 3	○シェープに対して直角にカットできているか。		/20点
	<input type="checkbox"/> シェープを根元からできていて切り口が直角にカットできている	20点	
	<input type="checkbox"/> シェープを根元からできていて切り口がほぼ直角にカットできている	15点	
	<input type="checkbox"/> 切り口の角度が5°～10°ほどズレている	10点	
	<input type="checkbox"/> 切り口の角度が10°～20°ほどズレている	5点	
	<input type="checkbox"/> 左右ともに角度がバラバラになっている	0点	
チ エ ッ ク 4	○バックが放射線スライスに取れているか。		/20点
	<input type="checkbox"/> トップから放射線スライスでカットできている	20点	
	<input type="checkbox"/> トップから放射線スライスでほぼカットできている	15点	
	<input type="checkbox"/> ガイドがずれている箇所がある	10点	
	<input type="checkbox"/> あまり放射線スライスになっていない	5点	
	<input type="checkbox"/> 放射線スライスができていない	0点	
チ エ ッ ク 5	○左右の長さが対象になっているか？		/20点
	<input type="checkbox"/> 左右の長さが揃っている	20点	
	<input type="checkbox"/> 左右の長さがほぼ揃っている	15点	
	<input type="checkbox"/> 左右の長さが2cm以上揃っていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右の長さが4cm以上揃っていない	5点	
	<input type="checkbox"/> 左右の長さが5cm以上揃っていない	0点	
			/100点

カッティング技術判定基準（シングリング）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○シザーの開閉		/20点
	<input type="checkbox"/> 90° 以上に開閉出来て静歯ががしっかりと固定できている	20点	
	<input type="checkbox"/> 60° ～90° に開閉出来て静歯固定がしっかりと固定できている	15点	
	<input type="checkbox"/> 親指が入りすぎていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 40° ～80° に開閉出来て静歯が少し動く	5点	
	<input type="checkbox"/> 動歯と静歯の両方が動いている	0点	
チ エ ッ ク 2	○アウトラインに切り残しがないか。		/20点
	<input type="checkbox"/> ほぼ切残しはない	20点	
	<input type="checkbox"/> 1～2本程度切残しがある	15点	
	<input type="checkbox"/> 5～6本程度切残しがある	10点	
	<input type="checkbox"/> ところどころ切残しがある	5点	
	<input type="checkbox"/> 束で切残しの部分がある	0点	
チ エ ッ ク 3	○後ろから見て刈り上げに穴が空いてないか。		/20点
	<input type="checkbox"/> 繋がりが自然でラインが整っている	20点	
	<input type="checkbox"/> 繋がりがほぼ自然でラインが整っている	15点	
	<input type="checkbox"/> 少し前上がりまたは前下がりになっている（5° ～10° 程度）	10点	
	<input type="checkbox"/> 2,3箇所穴が空いている	5点	
	<input type="checkbox"/> 左右もズレていて数か所に穴が空いている	0点	
チ エ ッ ク 4	○ツーブロックカットになっているか。		/20点
	<input type="checkbox"/> サイド3mmネープ5mmのツーブロックになっている	20点	
	<input type="checkbox"/> ほぼサイド3mmネープ5mmのツーブロックになっている	15点	
	<input type="checkbox"/> ツーブロックになっているが繋がりが少しずれている	10点	
	<input type="checkbox"/> ツーブロックになっているが繋がりが大きくずれている	5点	
	<input type="checkbox"/> ツーブロックになっていない	0点	
チ エ ッ ク 5	○刈り上げの繋がりが自然であるか。		/20点
	<input type="checkbox"/> 左右の長さが揃っている	20点	
	<input type="checkbox"/> 左右の長さがほぼ揃っている	15点	
	<input type="checkbox"/> 左右の長さが2cm以上違っている	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右の長さが4cm以上違っている	5点	
	<input type="checkbox"/> 左右の長さが5cm以上違っている	0点	
			/100点

カッティング技術判定基準（スタイルカット ミディアムレングス）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○ブロッキング。		
	<input type="checkbox"/> 左右のこめかみラインは前下がり、アンダーは盆のくぼし上から前下がりである	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 左右のこめかみラインは前下がり、アンダーは盆のくぼし上から前下がりである	15点	
	<input type="checkbox"/> 少し左右対称ではない	10点	
	<input type="checkbox"/> ブロッキングラインがズレている	5点	
<input type="checkbox"/> 前上がりになっている	0点		
チ エ ッ ク 2	○スライス。		
	<input type="checkbox"/> 放射線状とテンブラインの平行を理解できている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 放射線状とテンブラインの平行をほぼ理解できている	15点	
	<input type="checkbox"/> 放射線状とテンブラインの平行のどちらかを理解できている	10点	
	<input type="checkbox"/> 放射線状とテンブラインの平行のどちらかを理解できてスライスがズレている	5点	
<input type="checkbox"/> どちらも理解できていない	0点		
チ エ ッ ク 3	○アウトラインに切り残しがないか。		
	<input type="checkbox"/> ほぼ切残しはない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 1～2本程度切残しがある	15点	
	<input type="checkbox"/> 5～6本程度切残しがある	10点	
	<input type="checkbox"/> ところどころ切残しがある	5点	
<input type="checkbox"/> 束で切残しの部分がある	0点		
チ エ ッ ク 4	○ミドル～トップのカット。		
	<input type="checkbox"/> 45° の角度でシェーブして垂直にカットできている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 45° の角度でシェーブしてほぼ垂直にカットできている	15点	
	<input type="checkbox"/> 45° がプラスマイナス5° ほどズレている	10点	
	<input type="checkbox"/> 45° が10° ほどズレている	5点	
<input type="checkbox"/> 1.5cm以上のグラデーションが入っている	0点		
チ エ ッ ク 5	○仕上がりが自然な内巻きになっているか？		
	<input type="checkbox"/> イヤーツーイヤールからバック側のトップの分け目が放射状に コーミングされており毛先が自然に落ちる位置で内巻きになっている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> トップの分け目はきれいだが、コーミングでテンションをかけすぎて 毛先が部分的に外ハネになっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 表面の仕上がりはきれいな内巻きだが、耳周りや首周りの内側の 見えない部分が少しうねっている	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右の分け目がセンターから少しずれているがきれいな内巻きに収まっている	5点	
	<input type="checkbox"/> 分け目が汚く毛先も外ハネである	0点	
		/100点	

カッティング技術判定基準（スタイルカット ショート）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○ブロッキング。		
	<input type="checkbox"/> テンプルラインとアンダーセクションは床と並行に取れている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> テンプルラインとアンダーセクションはほぼ床と並行に取れている	15点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス1cm程度の誤差がある	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス2cm程度の誤差がある	5点	
<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス3cm以上の誤差がある	0点		
チ エ ッ ク 2	○アウトラインに切り残しがないか。		
	<input type="checkbox"/> ほぼ切残しはない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 1～2本程度切残しがある	15点	
	<input type="checkbox"/> 5～6本程度切残しがある	10点	
	<input type="checkbox"/> ところどころ切残しがある	5点	
<input type="checkbox"/> 束で切残しの部分がある	0点		
チ エ ッ ク 3	○スライス。		
	<input type="checkbox"/> すべてが均一な幅で縦に取れている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> すべてがほぼ均一な幅で縦に取れている	15点	
	<input type="checkbox"/> 時間がかかるが縦に取れている	10点	
	<input type="checkbox"/> 斜めになったりしている	5点	
<input type="checkbox"/> 左右が揃わず縦に取れていない	0点		
チ エ ッ ク 4	○トップバックセクション及びミドルセクション。		
	<input type="checkbox"/> バック及びミドルセクションがオンベースに引き出しカットされている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> バック及びミドルセクションがほぼオンベースに引き出しカットされている	15点	
	<input type="checkbox"/> オンベースに取れてはいないが繋がっている	10点	
	<input type="checkbox"/> 長さの繋がりが悪い	5点	
<input type="checkbox"/> トップとミドルセクションの繋がりが悪い	0点		
チ エ ッ ク 5	○仕上がりが自然な内巻きになっているか？		
	<input type="checkbox"/> イヤーツーイヤーからバック側のトップの分け目が放射状に コーミングされており毛先が自然に落ちる位置で内巻きになっている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> トップの分け目はきれいだが、コーミングでテンションをかけすぎて 毛先が部分的に外ハネになっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 表面の仕上がりはきれいな内巻きだが、耳周りや首周りの内側の 見えない部分が少しうねっている	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右の分け目がセンターから少しずれているがきれいな内巻きに収まっている	5点	
	<input type="checkbox"/> 分け目が汚く毛先も外ハネである	0点	
		/100点	

カッティング技術判定基準（質感調整）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○正面から見て左右対称になっているか？		
	<input type="checkbox"/> ほぼ左右対象である	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス5mm程度の誤差がある	15点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス1cm程度の誤差がある	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス2cm程度の誤差がある	5点	
<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス3cm以上の誤差がある	0点		
チ エ ッ ク 2	○アウトラインに切り残しがないか？		
	<input type="checkbox"/> ほぼ切残しはない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 1～2本程度切残しがある	15点	
	<input type="checkbox"/> 5～6本程度切残しがある	10点	
	<input type="checkbox"/> ところどころ切残しがある	5点	
<input type="checkbox"/> 束で切残しの部分がある	0点		
チ エ ッ ク 3	○真横から見て水平か？		
	<input type="checkbox"/> ほぼ水平になっている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> ほぼ水平だが耳から前だけが前上がりまたは前下がり(5°～15°以内)になっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 少し前上がりまたは前下がりにになっている(5°～10°程度)	10点	
	<input type="checkbox"/> 前上がりまたは前下がりにになっている(15°～20°程度)	5点	
<input type="checkbox"/> 前上がりまたは前下がりにになっている(15°～20°程度)	0点		
チ エ ッ ク 4	○グラデーションになっていないか？		
	<input type="checkbox"/> 全くグラデーションは入っていない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 表面に数ミリ程度のグラデーションが入っている	15点	
	<input type="checkbox"/> 部分的に5mm～1cm程度のグラデーションが入っている	10点	
	<input type="checkbox"/> 表面に5mm～1cm程度のグラデーションがついている	5点	
<input type="checkbox"/> 1.5cm以上のグラデーションが入っている	0点		
チ エ ッ ク 5	○仕上がりが自然な内巻きになっているか？		
	<input type="checkbox"/> イヤーツーイヤーからバック側のトップの分け目が放射状に コーミングされており毛先が自然に落ちる位置で内巻きになっている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> トップの分け目はきれいだが、コーミングでテンションをかけすぎて 毛先が部分的に外ハネになっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 表面の仕上がりはきれいな内巻きだが、耳周りや首周りの内側の 見えない部分が少しうねっている	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右の分け目がセンターから少しずれているがきれいな内巻きに収まっている	5点	
<input type="checkbox"/> 分け目が汚く毛先も外ハネである	0点		
			/100点

カッティング技術判定基準（セニング）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○正面から見て左右対称になっているか？		/20点
	<input type="checkbox"/> ほぼ左右対象である	20点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス5mm程度の誤差がある	15点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス1cm程度の誤差がある	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス2cm程度の誤差がある	5点	
<input type="checkbox"/> 左右でプラスマイナス3cm以上の誤差がある	0点		
チ エ ッ ク 2	○アウトラインに切り残しがないか？		/20点
	<input type="checkbox"/> ほぼ切残しはない	20点	
	<input type="checkbox"/> 1～2本程度切残しがある	15点	
	<input type="checkbox"/> 5～6本程度切残しがある	10点	
	<input type="checkbox"/> ところどころ切残しがある	5点	
<input type="checkbox"/> 束で切残しの部分がある	0点		
チ エ ッ ク 3	○真横から見て水平か？		/20点
	<input type="checkbox"/> ほぼ水平になっている	20点	
	<input type="checkbox"/> ほぼ水平だが耳から前だけが前上がりまたは前下がり(5°～15°以内)になっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 少し前上がりまたは前下がりにになっている(5°～10°程度)	10点	
	<input type="checkbox"/> 前上がりまたは前下がりにになっている(15°～20°程度)	5点	
<input type="checkbox"/> 前上がりまたは前下がりにになっている(15°～20°程度)	0点		
チ エ ッ ク 4	○グラデーションになっていないか？		/20点
	<input type="checkbox"/> 全くグラデーションは入っていない	20点	
	<input type="checkbox"/> 表面に数ミリ程度のグラデーションが入っている	15点	
	<input type="checkbox"/> 部分的に5mm～1cm程度のグラデーションが入っている	10点	
	<input type="checkbox"/> 表面に5mm～1cm程度のグラデーションがついている	5点	
<input type="checkbox"/> 1.5cm以上のグラデーションが入っている	0点		
チ エ ッ ク 5	○仕上がりが自然な内巻きになっているか？		/20点
	<input type="checkbox"/> イヤーツーイヤーからバック側のトップの分け目が放射状に コーミングされており毛先が自然に落ちる位置で内巻きになっている	20点	
	<input type="checkbox"/> トップの分け目はきれいだが、コーミングでテンションをかけすぎて 毛先が部分的に外ハネになっている	15点	
	<input type="checkbox"/> 表面の仕上がりはきれいな内巻きだが、耳周りや首周りの内側の 見えない部分が少しうねっている	10点	
	<input type="checkbox"/> 左右の分け目がセンターから少しずれているがきれいな内巻きに収まっている	5点	
	<input type="checkbox"/> 分け目が汚く毛先も外ハネである	0点	
			/100点

3.6.2.サイド・シャンプー技術判定基準

シャンプー技術判定基準（事前準備）		
学生氏名 _____		
チ エ ッ ク 1	○着座までの誘導は適切か？	
	<input type="checkbox"/> お客様が迷わないよう誘導しており、適切な声量で声掛け出来ている	20点
	<input type="checkbox"/> 声量が不足している。	15点
	<input type="checkbox"/> 誘導が不足しており、お客様が動作に躊躇する	10点
	<input type="checkbox"/> 誘導、声掛けとも不十分でお客様を迷わせてしまう	5点
	<input type="checkbox"/> 誘導、声掛けとも、出来ていない	0点
/20点		
チ エ ッ ク 2	○タオル掛け	
	<input type="checkbox"/> きつくなく、ゆるくなく適切に掛けられており、指1本が入る	20点
	<input type="checkbox"/> 幾分、ゆるい、きついがあるが、許容範囲内である	15点
	<input type="checkbox"/> ゆるさ、きつさがお客様に不快感を与える	10点
	<input type="checkbox"/> ゆるさ、きつさがお客様に不快感を与えクレーム発生の可能性がある	5点
	<input type="checkbox"/> ゆるすぎて、お客様の着衣を濡らす恐れがある	0点
/20点		
チ エ ッ ク 3	○クロス掛け	
	<input type="checkbox"/> きつくなく、ゆるくなく適切に掛けられており、クロスが直接肌に触れることは無い	20点
	<input type="checkbox"/> 幾分、ゆるい、きついがあるが、許容範囲内であり、クロスが肌に直接触れることは無い	15点
	<input type="checkbox"/> ゆるさ、きつさがお客様に不快感を与えるレベルであるが、クロスが直接肌に触れることは無い	10点
	<input type="checkbox"/> ゆるさ、きつさがお客様に不快感を与え、クロスが一部肌に直接触れている	5点
	<input type="checkbox"/> ゆるすぎて、お客様の着衣を濡らす恐れがある	0点
/20点		
チ エ ッ ク 4	○ブラッシング	
	<input type="checkbox"/> ブラシの持ち方、姿勢、リズム、ブラシの回転、立ち位置、スタンスがすべて適切である	20点
	<input type="checkbox"/> 6項目のうち1項目できていない	15点
	<input type="checkbox"/> 6項目のうち2項目できていない	10点
	<input type="checkbox"/> 6項目のうち3項目できていない	5点
	<input type="checkbox"/> 6項目のうち4項目異常できていない	0点
/20点		
チ エ ッ ク 5	○ブラッシング手順	
	<input type="checkbox"/> ブラッシングの方向、速さ、強弱、運行手順がすべて適切である	20点
	<input type="checkbox"/> 4項目のうち1項目できていない	15点
	<input type="checkbox"/> 4項目のうち2項目できていない	10点
	<input type="checkbox"/> 4項目のうち3項目できていない	5点
	<input type="checkbox"/> 4項目すべてできていない	0点
/20点		
		/100点

シャンプー技術判定基準（サイド・すすぎ）

学生氏名 _____

チ エ ツ ク 1	○すすぎの準備		
	<input type="checkbox"/> お客様の頭を支えてゆっくりと椅子を倒し、お客様は水平で、フェイスマスクも適切である	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 支え方が不足して、お客様が力を必要とするが、お客様は水平で、フェイスマスクは適切である	15点	
	<input type="checkbox"/> 支え方が不足したうえで椅子を急に倒しているが、お客様は水平で、フェイスマスクは適切である	10点	
	<input type="checkbox"/> 支え方が不足したうえで椅子を急に倒しており、お客様は水平だが、フェイスマスクも不適切である	5点	
<input type="checkbox"/> 支え方が不足したうえで椅子を急に倒しており、お客様はのけぞっており、フェイスマスクも不適切である	0点		
チ エ ツ ク 2	○温度・水量		
	<input type="checkbox"/> お湯の温度、水量ともに適切である。	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> いずれか一方が不適切である。	10点	
<input type="checkbox"/> いずれも不適切である	0点		
チ エ ツ ク 3	○フロント・トップ・両サイド・ネープを残さずすすいでいるか		
	<input type="checkbox"/> すべての部位をすすいでいる	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> すすぎ不十分なところが1か所ある	15点	
	<input type="checkbox"/> すすぎ不十分なところが1か所ある	10点	
	<input type="checkbox"/> すすぎ不十分なところが1か所ある	5点	
<input type="checkbox"/> すべての部位のすすぎが不十分である	0点		
チ エ ツ ク 4	○耳に水が入っていないか		
	<input type="checkbox"/> 両耳とも 水は入っていない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 一方の耳に水が入っている	10点	
<input type="checkbox"/> 両方の耳に水が入っている	0点		
チ エ ツ ク 5	○顔に水がかかっているか		
	<input type="checkbox"/> 顔に水はかかっている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 顔面上部に水がかかった	10点	
<input type="checkbox"/> 顔面各部に水がかかった	0点		
			/100点

3.6.3.バック・シャンプー技術判定基準

シャンプー技術判定基準（事前準備）		
学生氏名 _____		
チェック 1	○着座までの誘導は適切か？	
	<input type="checkbox"/> お客様が迷わないよう誘導しており、適切な声量で声掛け出来ている	20点
	<input type="checkbox"/> 声量が不足している。	15点
	<input type="checkbox"/> 誘導が不足しており、お客様が動作に躊躇する	10点
	<input type="checkbox"/> 誘導、声掛けとも不十分でお客様を迷わせてしまう	5点
	<input type="checkbox"/> 誘導、声掛けとも、出来ていない	0点
/20点		
チェック 2	○タオル掛け	
	<input type="checkbox"/> きつくなく、ゆるくなく適切に掛けられており、指1本が入る	20点
	<input type="checkbox"/> 幾分、ゆるい、きついがあるが、許容範囲内である	15点
	<input type="checkbox"/> ゆるさ、きつさがお客様に不快感を与える	10点
	<input type="checkbox"/> ゆるさ、きつさがお客様に不快感を与えクレーム発生の可能性がある	5点
	<input type="checkbox"/> ゆるすぎて、お客様の着衣を濡らす恐れがある	0点
/20点		
チェック 3	○クロス掛け	
	<input type="checkbox"/> きつくなく、ゆるくなく適切に掛けられており、クロスが直接肌に触れることは無い	20点
	<input type="checkbox"/> 幾分、ゆるい、きついがあるが、許容範囲内であり、クロスが肌に直接触れることは無い	15点
	<input type="checkbox"/> ゆるさ、きつさがお客様に不快感を与えるレベルであるが、クロスが直接肌に触れることは無い	10点
	<input type="checkbox"/> ゆるさ、きつさがお客様に不快感を与え、クロスが一部肌に直接触れている	5点
	<input type="checkbox"/> ゆるすぎて、お客様の着衣を濡らす恐れがある	0点
/20点		
チェック 4	○ブラッシング	
	<input type="checkbox"/> ブラシの持ち方、姿勢、リズム、ブラシの回転、立ち位置、スタンスがすべて適切である	20点
	<input type="checkbox"/> 6項目のうち1項目できていない	15点
	<input type="checkbox"/> 6項目のうち2項目できていない	10点
	<input type="checkbox"/> 6項目のうち3項目できていない	5点
	<input type="checkbox"/> 6項目のうち4項目異常できていない	0点
/20点		
チェック 5	○ブラッシング手順	
	<input type="checkbox"/> ブラッシングの方向、速さ、強弱、運行手順がすべて適切である	20点
	<input type="checkbox"/> 4項目のうち1項目できていない	15点
	<input type="checkbox"/> 4項目のうち2項目できていない	10点
	<input type="checkbox"/> 4項目のうち3項目できていない	5点
	<input type="checkbox"/> 4項目すべてできていない	0点
/20点		
		/100点

シャンプー技術判定基準（サイド・すすぎ）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○すすぎの準備		
	<input type="checkbox"/> お客様の首の角度、位置が適切で、ネープの髪がシャンプーボウルにすべて入っている。	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 1項目できていない	10点	
<input type="checkbox"/> 2項目ともできていない	0点		
チ エ ッ ク 2	○温度・水量		
	<input type="checkbox"/> お湯の温度、水量ともに適切である。	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> いずれか一方が不適切である。	10点	
<input type="checkbox"/> いずれも不適切である	0点		
チ エ ッ ク 3	○フロント・トップ・両サイド・ネープを残さずすすいでいるか		
	<input type="checkbox"/> すべての部位をすすいでいる	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> すすぎ不十分なところが1か所ある	15点	
	<input type="checkbox"/> すすぎ不十分なところが1か所ある	10点	
	<input type="checkbox"/> すすぎ不十分なところが1か所ある	5点	
<input type="checkbox"/> すべての部位のすすぎが不十分である	0点		
チ エ ッ ク 4	○耳に水が入っていないか		
	<input type="checkbox"/> 両耳とも 水は入っていない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 一方の耳に水が入っている	10点	
<input type="checkbox"/> 両方の耳に水が入っている	0点		
チ エ ッ ク 5	○顔に水がかかっていないか		
	<input type="checkbox"/> 顔に水はかかっていない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 顔面上部に水がかかった	10点	
<input type="checkbox"/> 顔面各部に水がかかった	0点		
			/100点

シャンプー技術判定基準（サイド・ファーストシャンプー）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○シャンプー剤の塗布		/20点
	<input type="checkbox"/> シャンプー剤が十分に泡立ち、髪全体にいきわたっている	20点	
	<input type="checkbox"/> 2項目のうち一方ができていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 2項目ともできていない	0点	
チ エ ッ ク 2	○片手の縦洗い		/20点
	<input type="checkbox"/> 往復動作回数、動作範囲、速度、力加減が適切で、洗い残しがない	20点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中1項目できていない	15点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中2項目できていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中3項目できていない	5点	
チ エ ッ ク 3	○両手手の縦洗い		/20点
	<input type="checkbox"/> 往復動作回数、動作範囲、速度、力加減が適切で、洗い残しがない	20点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中1項目できていない	15点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中2項目できていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中3項目できていない	5点	
チ エ ッ ク 4	○ネープの洗い		/20点
	<input type="checkbox"/> 往復動作回数、動作範囲、速度、力加減が適切で、洗い残しがない	20点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中1項目できていない	15点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中2項目できていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中3項目できていない	5点	
チ エ ッ ク 5	○ネープからフェイスライン・両手の縦洗い		/20点
	<input type="checkbox"/> 往復動作回数、動作範囲、速度、力加減が適切で、洗い残しがない	20点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中1項目できていない	15点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中2項目できていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中3項目できていない	5点	
			/100点

シャンプー技術判定基準（サイド・セカンドシャンプー）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○シャンプー剤の塗布		/20点
	<input type="checkbox"/> シャンプー剤が十分に泡立ち、髪全体にいきわたっている	20点	
	<input type="checkbox"/> 2項目のうち一方ができていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 2項目ともできていない	0点	
チ エ ッ ク 2	○片手の縦洗い		/20点
	<input type="checkbox"/> 往復動作回数、動作範囲、速度、力加減が適切で、洗い残しがない	20点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中1項目できていない	15点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中2項目できていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中3項目できていない	5点	
チ エ ッ ク 3	○両手の縦洗い		/20点
	<input type="checkbox"/> 往復動作回数、動作範囲、速度、力加減が適切で、洗い残しがない	20点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中1項目できていない	15点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中2項目できていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中3項目できていない	5点	
チ エ ッ ク 4	○両手の横洗い、斜め洗いとつなぎ洗い		/20点
	<input type="checkbox"/> 往復動作回数、動作範囲、速度、力加減が適切で、洗い残しがない	20点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中1項目できていない	15点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中2項目できていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中3項目できていない	5点	
チ エ ッ ク 5	○ネープの洗い		/20点
	<input type="checkbox"/> 往復動作回数、動作範囲、速度、力加減が適切で、洗い残しがない	20点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中1項目できていない	15点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中2項目できていない	10点	
	<input type="checkbox"/> 5項目中3項目できていない	5点	
			/100点

シャンプー技術判定基準（サイド・リンス）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○シャンプー剤のすすぎ		
	<input type="checkbox"/> シャンプー剤が十分にすすげている。	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> シャンプー剤が部分的に残っている	10点	
<input type="checkbox"/> 全体的にすすぎが不十分	0点		
チ エ ッ ク 2	○リンス剤の塗布		
	<input type="checkbox"/> フロント、トップ、サイド、ネープにくまなく均一に塗布できている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 部分的に塗布にムラがある	10点	
<input type="checkbox"/> 部分的に塗布にムラがある	0点		
チ エ ッ ク 3	○頭皮のマッサージ		
	<input type="checkbox"/> 頭皮全体に適度な圧力でマッサージできており、プッシュマッサージも適切である	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 適度な圧力だが部分的にマッサージできていない部分がある	15点	
	<input type="checkbox"/> 頭皮全体をマッサージできているが、圧力が適切でない	10点	
	<input type="checkbox"/> マッサージできていない部分があり、圧力も適切ではない	5点	
<input type="checkbox"/> マッサージできていない部分があり、圧力も適切でなく、プッシュマッサージもできていない	0点		
チ エ ッ ク 4	○リンス剤の塗布		
	<input type="checkbox"/> フロント、トップ、サイド、ネープにくまなく均一に塗布できている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 部分的に塗布にムラがある	10点	
<input type="checkbox"/> 部分的に塗布にムラがある	0点		
チ エ ッ ク 5	○リンス剤のすすぎ		
	<input type="checkbox"/> リンス剤による被膜を残した状態ですすいでいる	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 被膜を部分的に落としすぎているまたは、リンス剤を部分的に残しすぎている。	10点	
<input type="checkbox"/> 被膜を全体的に落としすぎているまたは、リンス剤を全体的に残しすぎている。	0点		
			/100点

シャンプー技術判定基準（タオルドライ・ターバン）

学生氏名 _____

チ エ ッ ク 1	○フェイスラインのふき取り		
	<input type="checkbox"/> フェイスライン、耳の裏表に拭き残しはない。	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> フェイスライン、耳の裏表に拭き残しが一部ある。	10点	
<input type="checkbox"/> フェイスライン、耳の裏表に拭き残しが3か所以上ある。	0点		
チ エ ッ ク 2	○タオルドライ		
	<input type="checkbox"/> 髪全体の余分な水分が取られ、水滴が落ちることはない	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 髪に一部に余分な水分が残っており、水滴が落ちる可能性がある	10点	
<input type="checkbox"/> 2か所以上に余分な水分が残っており、水滴が落ちている	0点		
チ エ ッ ク 3	○頭や首すじ		
	<input type="checkbox"/> 髪全体の余分な水分が取られ、水滴が落ちることはない	10点	/20点
	<input type="checkbox"/> 髪に一部に余分な水分が残っており、水滴が落ちる可能性がある	5点	
<input type="checkbox"/> 2か所以上に余分な水分が残っており、水滴が落ちている	0点		
チ エ ッ ク 4	○ターバンの巻き方		
	<input type="checkbox"/> タオルの左右のバランス、テンションのかけ方、フェイスラインへの挟み方が適切である	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 1項目、適切ではない	10点	
<input type="checkbox"/> 2項目以上、適切でないところがある	0点		
チ エ ッ ク 5	○ターバンの巻き上がり		
	<input type="checkbox"/> 髪が露出しておらず、適切なテンションで、形よく巻けている	20点	/20点
	<input type="checkbox"/> 1項目、適切ではない	10点	
<input type="checkbox"/> 2項目以上、適切でないところがある	0点		
			/100点

3.7. VIVE-COSMOS セッティングマニュアル

3.7.1. セッティングマニュアル作成の背景

VR 映像教材のカリキュラムへの導入にあたって、美容学科教員へのヒアリングを実施したところ、障壁となることが予想されたのは以下の項目であった。

- ・授業前の機材準備に手間と時間を必要とするため実際に授業に導入することは難しいと教員が思い込んでしまっていること。
- ・放課後の自主学習についても、教員がセッティングを難しいと思い込んでいるため、希望する学生のために機材セッティング、機材管理を忌避する可能性が高いこと。
- ・教員がセッティングに対して苦手意識を持つ可能性が高く、そうなれば、学生への機材セッティングの指導は行われず、学生の放課後の自主学習の機会が失われる。

その対策として、機材セッティングのマニュアルを作成し、教員、学生がセッティングを容易に済ませることができるようにした。

3.7.2 VIVE-COSMOS セッティングマニュアル

次ページ以降に作成した VIVE-COSMOS セッティングマニュアルを掲載する。

なお、本マニュアルの作成に当たり、VIVE-COSMOS のセッティング時に、ゴーグル内部に展開する映像及び操作説明の文章については、株式会社ユニットコム様のご厚意により、画像とテキストを引用させていただいた。

参考 URL:

[VIVE COSMOS スペック&セットアップ手順 レビュー | パソコン工房 NEXMAG \(pc-koubou.jp\)](#)

VIVE-COSMOS セッティングマニュアル

河原ビューティモード専門学校

1. 設置環境の整備

- ・コンセント 2 口が必要。
- ・照度に注意すること。明るすぎても暗すぎてもいけない。
- ・エリア設定が必要な為、周辺を片付けておくこと。
- ・PC、コントローラーを置くため普通教室の 2 人掛け机以上のサイズのテーブルを設置しておくこと。

2. PC のセッティング

・箱から取り出す。



・AC アダプターの挿入



・PC を起動する。

・PW は【5333】

3. VIVE-COSMOS のセッティング

・箱から取り出す。











・形状が上の写真のように上下非対称なので、【おにぎりマーク】に注意！



・ゆっくり、着実に挿入



・次はコントローラーの起動



・【おにぎりマーク】を押すと



・点灯。【L】【R】両方起動してください。

4. PCとVIVE-COSMOSの接続



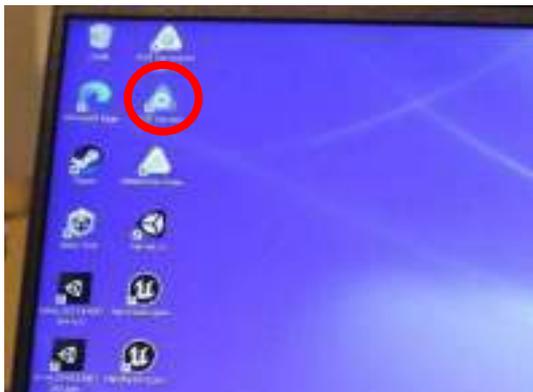


・VIVE-COSMOS のケーブル 2 本を挿入。【青】は【青】。【赤】は【赤】。

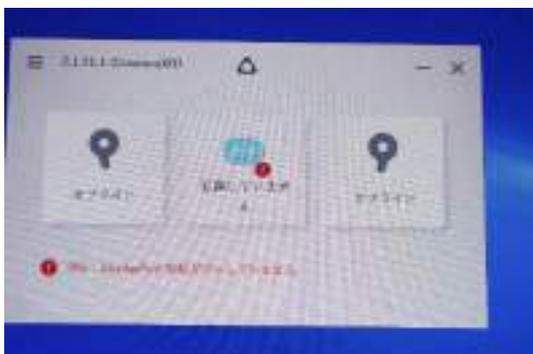


・接続完了。

5. VIVE-CONSOLE の起動



- ・赤丸部分をダブルクリック



- ・しばらく待って、赤い注意マークが消え、両側のコントローラーを示す

アイコンが水色になれば OK。

6. Steam を起動



・赤丸部分をダブルクリック。



・こんな画面が出てきます。

7. ゴーグルの微調整



・頭位調整はこのダイヤルを【左】で【緩く】、【右】で【きつく】。



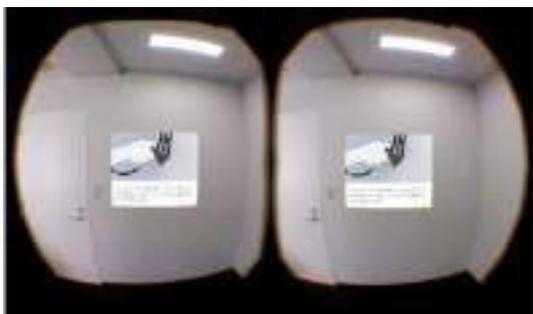
・赤矢印の部分が伸縮します。

8. ゴーグル装着後、エリア設定まで



*

・ヘッドセット(=ゴーグル)を装着してください。

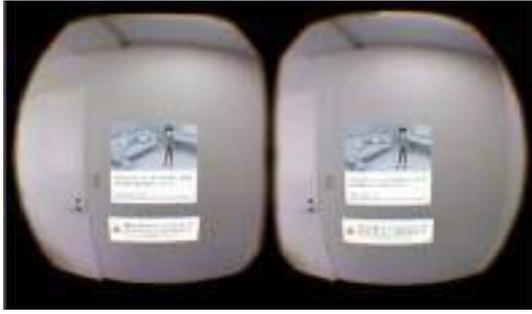


*

・ストラップを締めてコントローラーが手から離れないように固定し、
トリガーを引いて次のステップに進みます。



・赤丸がトリガーです。



*

・プレイエリアを認識する為、周囲を見回します。【左】【右】【上】【下】をゆっくりと見回して下さい。

インジケーターが100%を表示したら完了です。



*

・この画面で完了です。



*

・次に床面を設定します**水色の矢印部分**にコントローラーを当てて

床に向けて動かします。画面の動きを待ちながら、ゆっくりと動かすのがコツです。



*

・床の設定が終わると上の画面が出てきます。【次へ】を指定します。



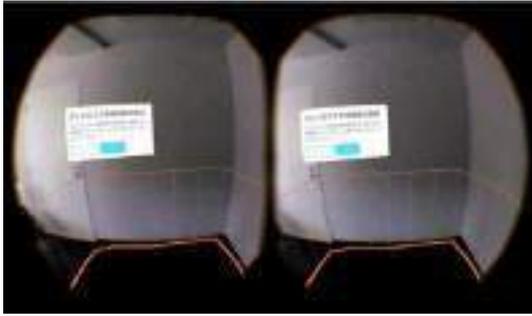
*

・次に、床にプレイエリアの境界線を引きます。コントローラーから出ている光線を床面に当てて、自分の周囲に円を描きます。

(四角形でも OK)

引いた線は赤線で示されます。

スタート地点に戻ってきて図形が閉じれば完成です。

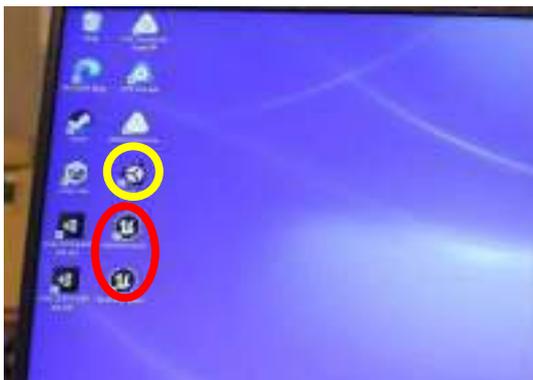


*

・描いたエリアに沿って赤い柵が見えます。【水色の OK】に光線を合わせてトリガーを引きます。

これで VIVE-COSMOS の準備が完成しました。

9. VR 動画教材の起動



・黄色の○がカット教材。赤色の○がシャンプー教材です。PC 上で選択してダブルクリックしてください。

・これで映像教材の再生が始まります。

教材のコンテンツを選択する時は、コントローラーから出ている光線を

パネルに当てて、トリガーを引いてください。

注：第 8 章の【*】の付いている画像及び説明の文章は株式会社ユニットコム様のご厚意により

引用させていただいております。

参考 URL:

[VIVE COSMOS スペック&セットアップ手順 レビュー | パソコン工房 NEXMAG \(pc-koubou.jp\)](https://www.pc-koubou.jp/nexmag/2018/07/vive-cosmos-specs/)

4. 成果物の活用

4.1. 学内での活用

4.1.1 カリキュラム・シラバス

本事業で作成したカリキュラム・シラバスについては、次年度の1年次にビルトインし、カット技術及びシャンプー技術の習得に利用する。特にカットについては実証講座の結果から中位以下の学生の技術力向上に力を発揮するものと思われる。また、シャンプーについても同様の効果を発揮するものと思われるため、学生全体の技術習得時間を短縮することが期待できる。

カット技術、シャンプー技術の習得時間の短縮効果については客観的なデータを収集することに努め、後述の美容学校への普及、美容業界への普及を促進する際のPR素材として利用する予定である。

4.1.2 AR教材の活用

AR教材については、予習、授業中、復習の3つの場面での活用を想定している。

授業開始前にテキストを配布し、自宅でAR教材を利用した予習をさせる。予習の段階で技術の理解を促進するとともに不明点を明確化して授業に参加させる。

授業中は、教員の模範実技とともにAR教材視聴に時間を設けることにより技術手順の不明な点を解消して実技をさせる。

授業終了後、自宅で再度AR教材を視聴させ、当日の授業の復習により、定着を図る。

この繰り返しにより、作業手順が不明な状態で授業に参加することをなくし、技術習得の時間を短縮する。

4.1.3 VR教材の活用

VR機材の設置台数が限定されることを想定し、活用対象を「手先の不器用な学生」とする。

VR機器利用の対象学生を絞って、放課後自教室ないし実習室に機器を設置して自主学習に誘導する。

継続するための動機づけとして学生のSNSアカウントのフォロワー増加、エンゲージメント率の上昇を援助する。VR機器を装着して学習している様子を学生自身のスマートホンで動画撮影し、高頻度でSNSに投稿させ、フォロワー数、エンゲージメントの発生数に注意を向けさせる。

この一連の作業で、技術レベル下位者の引き上げを実現する。この際、ストーリーだけではなく、具体的な授業内での実技レベルの数値データ推移を収集して、後述の美容専門学校への普及、美容業界への普及のためのPR素材とする。

4.2. 美容専門学校への普及

先述のカリキュラム・シラバス利用と AR 教材利用による技術習得時間の短縮効果の具体的なデータ、VR 機器利用による技術レベル下位者の技術習得時間の短縮効果の数値データを PR 素材として他の美容専門学校への教材の普及を図る。

本校の事業推進の際も障壁となったベテラン教員の映像教材に対するアレルギーについては、数値データを見せることで対処する。

また、機器設置の手間の問題については、VR 機器の台数が限定されることを逆手にとって、学生自身が設置できるよう、本事業の成果物である「VIVE-COSMOS セッティングマニュアル」の利用を推奨することで回避できると思われる。

ただし、他の美容専門学校への普及については、本校での導入による具体的な数値データが重要となると考えられる。そのため、まずは本校での導入成果を上げることに注力したい。

4.3. 美容業界への普及

令和 4 年 10 月のデモスクールに招待した美容業界等の採用教育担当の責任者レベルの来場者は、本校の展示している VR 教材に対して一定の興味を示したが、即時導入を希望する声は聞こえなかった。

その背景には、多くの大手美容室がコロナ禍に際して、遠隔での教育機会を設定したり、動画によるトレーニング教材を準備した結果が、想定通りに得られなかった、ということが想像される。

ある大手美容室役員によると、新たな教材等を準備しても、従来通りの教育に対して意欲的に取り組むタイプの社員は、いままで通り意欲的に取り組む一方、教育への取り組み態度に問題のある社員の取り組み方も、いままで通りであった、とのことである。

つまり、美容業界では、技術習得時間の短縮という課題とともに、技術習得に取り組む姿勢の標準化という課題も抱えているように推測される。

VR 機材の美容業界への普及については、上記の本校での VR 機材を SNS と関連付けた目的意識の持たせ方による技術レベル下位者のレベル引き上げの具体的な数値データが効果的ではないか、と予想できる。SNS のアカウントの強化、というところに目的をずらすことにより、従来 of 新たな技術習得への仕組みに取り組む姿勢が意欲的ではなかった社員に意欲を持たせる仕組みの一部が VR 機材である、という点が美容室の不満解消に繋がる可能性があると考えられる。

本校としては、上述の点を意識して美容業界への普及を図りたい。本校の技術レベル下位者の引き上げの進展の度合いによっては、美容専門学校への普及よりも美容業界への普及の方が早期に展開する可能性があると考えられる。

2022年度 文部科学省

「VR・AR等の先端技術導入による美容師育成実習授業の現代的アップデートについて」事業

発行：2023年3月

発行者：学校法人河原学園 河原ビューティモード専門学校

〒790-0001 愛媛県松山市一番町1丁目1-1
